夕刊 滿洲日報 七月三十一日

新發賣 登録商標 撰 都菊 1.800(一件)¥5.00

露支交渉の下打合せは今明日中に行はれん

西部露支國境に於て

南京代表はあす哈爾賓到着

【ハルビン特電三十一日發】支那側に達した確報によれば南京代表朱紹陽氏は八月一日到着の豫定で長官公署は二名の接待員を任命し準備を整へてゐる一方滿洲里へ向つた蔡交渉員とロシア側(多分メリニコフ氏ならん)との本交渉を前にしての事務的交渉は滿洲里又は八六待避驛に於て今明日中に開かるゝ旨支那側に報告があつた

朱代表の出發延期

【北平特電三十一日發】朱紹陽氏は今朝發赴哈の豫定であつたが、孫科氏との協議未了のため一日朝出發に延期した、尚鐵道部長孫科氏は一日途中より北戴河に一週間程滯在する筈である、表面は避暑のためと稱してゐるが同地で東鐵問題の形勢を注視し場合によつては赴滿するかも知れないと

會議は列車内で開くか 會議地の意見一致せず

【滿洲里三十日發電】露支和平會議の地點につき支那側は滿洲里を主張し、ロシア側はダウリヤ又はチタを主張してゐるが、蔡ハルビン交渉員今夜來滿の上ダウリヤに在るロシア總領事メリニコフ氏と長距離電話を以て交渉することになつてゐるが、恐らく會議地點は露支兩國代表國境に列車を進め車中で會議をすることになる模樣である

善後會議前に軍隊退却 支那全權朱氏に決せん

【滿洲里三十日發電】對露交渉の重大使命を帶びた蔡交渉員一行は本日午後七時來着したが途中まで出迎へた記者に語る

着滿後直にダウリヤのメリニコフ總領事に電話を以て交渉開始の日取を決定するが交渉地點は滿洲里とならう、支那全權は多分朱紹陽氏となるであらう、兩國が國境に軍隊を集中してゐるので思ふやうに交渉が出來ぬから善後會議に入るに先立ち軍隊の退却を待たねばならぬ

警察會計兩權回收 支那側の東鐵解決條件

【南京三十一日發電】東支鐵道問題はロシア側の交渉提議によりいよいよ直接交渉となる模樣であるが同問題に關する國民政府側の最少限度の交渉方針として支那紙の報道するところ左の如くである

一、ロシア政府は東支鐵道を共産黨の陰謀宣傳の具に供せざる事
二、東鐵警察權を回收す
三、東鐵會計權を回收す
四、東鐵の人事行政權は支那側督辦に附與する事

籠城中の邦人も大部分は歸宅す 滿洲里の人心落つく

【滿洲里三十日發電】滿洲里から露領への電信電話は復舊した、一方蔡交渉員が三十日夜當地に來りロシア側と交渉を開始するといふので人心漸く平靜に歸しロシア商店續々開店し戰機漲つた滿洲里も漸く平和氣分漂ひ日本領事館、活動寫眞館等に立籠つてゐた我在留民も大部分歸宅した、今朝來ロシア飛行機三臺國境上空を飛翔しつゝあるも今や驚く者なし

ブ市支那領事禁足さる 銃器隱匿の廉で

【ハルビン三十日發電】ブラゴエシチエンスクの支那領事代理及同地に滯在中のモスコー支那大使館副領事は勞農官憲に禁足されてゐるが、右は領事館内に銃四十挺を隱匿せるためである

吉敦沿線の開拓は三民族の重大使命

廿年來同地開發に努力した 松岡副總裁の感想

吉敦鐵道を視察中の松岡滿鐵副總裁は濃綠に包まれた太古そのまゝの原始森を窓外に眺めながら隨行の記者に左の如く感想を語る

僕は滿鐵に來てこれ位愉快な旅行と愉快な視察をしたことは嘗てない、この線も長い間の迂餘曲折を經て漸く

吉林敦化 間の半分を完成した譯であるが同線そもそもの交渉は僕が北京公使館三等書記官時代で吉會鐵道敷設契約規定改定後十七年目に工事着手となつた、即ち大正十四年十月二十四日故張作霖氏との間に本契約に調印翌十五年二月測量に着手し理事を退任歸京したが、當時の後任社長安廣氏は契約に及ばずとして一時中斷のまゝ放棄されるに至つた、然るに山本總裁の就任と同時に更に之を契約して竣工を見たのであるが、最初この沿線の事情はキネマで見てその偉大な事に驚き今度視察して感慨無量である、滿鐵の幹部は最初この線には熱が殆どなく

支那問題 に注視してゐた位内地方面の人達は憤慨してゐた位で大正十五年僕が滿鐵を辭する當時安廣社長を說いて張作霖氏と契約をして歸つたにも拘らず、安廣氏が該線に努力を拂はなかつたことは吉會線が日本にとつて如何に重大かまた滿蒙開發に對して如何に重大性を帶びてゐるかを充分了解せなかつた結果からであらう、山本總裁は就任前よりこの重大性を認めて第一に之が完成を期し全力を擧げ今度滿鐵を退任するに當つても敦化から會寧への延長を最も懸念されてゐた、然し僕はこの延長契約が遠からず履行されるものと信じてゐる日本が

間島問題 に幾多の犧牲を拂ひそのために支那は利益を得て二十有餘年の今日該代償として當然獲得すべき延長線を實現せしむることは餘りに明白な事實であつて、此の點は支那自身でも充分認めてゐるものと信じてゐる斯くして吉會線全通の曉は千古斧鉞を加へざる處女森は漢民族と鮮人と日本民族とによつて開發され殊に國境と結ばれ海港を所有した場合は吉長吉敦同鐵道の享有する利益は蓋し大なるものであらうと信ずる滿洲に住む日本人も南滿ばかりの眼界から一歩踏み出して吉敦線の

太古森と 沃野とに着眼して大に見學に來たらよからう、敦化から先は頭道溝まで六十哩でその以遠は日支合辦の鐵道があるから之を廣軌に改善すれば何等困難なことはない、單に全通そのものが問題であるもこれとて支那が冷靜に考へ進んで全通の實現期を促進せしむることを僕は希望してゐる、然し漢民族が該線を將來私するやうなことがあれば東方民族の敵でありまた賊であるから大いにその蒙を開いてやらねばならぬがこの三民族間には何等敵視すべき處はない筈である、(副總裁は折柄通過する

威虎嶺の 落葉松林を眺めながら)昔若い時代アメリカの中西部太平洋岸諸州殊にカスケード及シーラネバタ山脈地方を見たときそのまゝの感だ、今日の合衆國には斯くの如き處女森處女土地を多く見ることは出來ないが過般アメリカの新聞記者團がこの沿線を見てその偉大さに驚いた話をしてゐたが僕も全く同感である、吉敦沿線は滿鐵沿線の單調さと違ひ山間に散在する家も山も、樹木も川の流れも氣候も皆内地と酷似し、この

平和境は 天孫降臨人種の當然開拓すべき地であつて五百戸千戸と集團的に移住し大に日本人村を作つて貰ひたいものである【卅日威虎嶺にて南里生】

山梨總督けふ濱口首相と會見 滯京指令を反問せん

【東京三十一日發電】鈴木翰長は三十日夜山梨總督との會見に際し先づ總督の歸任が餘りに早急であるので政務の都合上已むを得ず勅裁を仰いで滯京指令を發した次第で、其邊は何とぞ諒解されたいと述べ之に對し山梨總督は

政務の都合とは如何なるものならか(と反問し)自分は一日も早く歸任したい

と答へた、鈴木翰長は

政務の都合云々については首相より申上ぐるはずである

山梨總督は

然らば首相と會見したい

と會見を申込んだので翰長は

會見の時機はいづれ返答する

と答へて直に同邸を辭し首相と會見の顛末を報告すると共に協議した結果、三十一日午後二時首相官邸に於て總督、首相が會見することゝなり其旨電話で總督に通告した、之がため總督の閣公訪問は取止めることゝなつた

滯京指令は問題で無い 山梨總督語る

【東京三十一日發電】昨夜鈴木翰長と會見後山梨總督は左の如く語つた

今夜の會見は政務の打合せをしただけで其内容は話す事は出來ぬ、余の用事は既に拓相、藏相に會つてゐるのだから濟んだ譯でこんな蒸し暑い處は一日も早く去りたいと思つてゐる、實行豫算の事に就ては兒玉政務總監に上京を命じたから三日には着京の豫定である、之も出來るなら下關か釜山で落合つて話して見たいと思つてゐるがどうなるか判らぬ、政府が滯京の指令を仰いだとは自分が歸任を急いでゐたゝめ豫じめ懇談的に協議が出來なかつた結果、執るべき手續きを執つた迄の事で、鈴木君も此點は諒解を求めてゐたが自分は何とも思つてゐない、拓務當局の遣り方が宜いとか惡いとか自分にいはせやうとするのは無理だ

關東廳の人事異動 小範圍に行はれる見込

官制改正案握り潰しのため

官制の出てゐないものは總て中止する政府の方針で關東廳官制改正案も遂に握り潰しの運命となつたが、實行豫算の削減は約九十萬圓未滿であるため

新規事業 中急を要しないものは繰延べ又は中止されるであらう、從つて金州其他の民政支署を昇格することも自然中止される運命にあり、森重金州支署長の後任は大連民政署の理事官中から銓衡され之に伴ひ小範圍の人事異動が行はれる見込で、本廳の經理課、文書課の田中屬の理事官昇任は動かぬ處であり、貔子窩、普蘭店の民政

支署長も 亦更迭の模樣で本莊普蘭店支署では都市金融組合の理事として轉任に内定し、内務警務兩局及財務部に多少の人事異動は行はれるであらうが、結局は後任長官の決定後にならうと

不戰條約の効力發生を通告 佛大使が勞農當局に

【モスコー三十日發電】駐露佛大使ヘルベツト氏は二十九日ロシア外務省に對し正式に不戰條約が効力を發生せる旨を通告した

現市會に慊らず河内山氏辭職す

助役問題の質問後に

二十九日の市會に於て河内山市議は

市會においての私の質問といつたものもこれで終りと存じますから、この席で一言市長に質問致しますから明確なる御答辯を得たい

と開き直つて辛辣に而も眞摯な態度で市長に詰めよつて曰く

此度の議長及新助役等の推薦問題の裏に市會中心主義といふ名前を冠する市議の一團と滿鐵議員との間の連絡によつて現市長をして十一月有給市長案を提出せしめ而して現市長に進退を決せしめるといふ段取が出來たといふが石本市長はこの事實を御聞き及びか

といつた純理論的立場から鋭鋒を向け市會が果てるや直ちに市議を辭する旨石本市長に屆出た、之に就いて河内山氏は語る

私の市議を辭した表面の理由は醫師の診斷書を附して健康問題からといふことにしてあります

然し本當の事實は現在の市會に對して慊らぬ點がその大部分の原因であります、實は村田前市會議長の辭任と同時に市議を辭したいと想つたが引止める者もあつたので今日迄遲延してゐたものです【寫眞河内山武雄氏】

土に即する人々(一)

血と汗との結晶たる堅實なる歩み

◇—千田萬三

如何なる内閣でも國家的合言葉として「滿蒙の特殊權益の擁護」を表看板としないものがない、使ひ古されたこの概念的な言葉の如何に多く吾れ等の耳朶を素通りしたことか。

×

然しかし滿蒙はその昔メーフラワーの白き帆に理想を托してアメリカに渡つた自由人達よりも、もつともつと困厄な立場に置かれてある、全滿に漲る「排日」の奮風化を見よ。

×

二十餘年にして築いた滿蒙における日本人の文化は、たつた滿鐵一本を中心として細々と立ち昇る煙を望見するに過ぎなかつたではないか。滿蒙における邦人文化の薄弱さ、これの因據は多々あらう、しかし問題の中核をなすものは「土に即し得ないから」と云ふことに重點が置かれる。

×

滿洲における邦人の文化といつたものは滿鐵社員その他を中心として生れた文化であつた、しかし乍ら其處には生活に永久的根據を持たぬ人々の文化であつた、大きな使命はあるとしてもいづれは内地に引揚げやうといふ心理的の二重生活者の群である、これは勿論滿洲の現狀がさうさせるのではあるが、而も滿洲を故鄕としない人々に對して決して堅實な歩みを期待するわけにはゆかない。

×

しかし「僅かな土地へ」「僅かな人」ではあるが、土に即せる人々のみは少くとも生活に永久性を持つだけ、次ぎの時代を凝視る者であり、又僅か乍らも吾等の望む邦人滿洲に對して光りを齎すものだと信ずる。

×

投機的なこの滿洲に、或は月給出稼人の徂徠するこの滿洲に、僅少乍らも堅實なる土に根を下せる人々の姿を見ることは快いものである。

×

尠くとも日本の巨大な金融資本を移植し、産業的起業を以て滿蒙に在る邦人の運命を展開させると云つた遣當が出來ない以上は、まづ土に即することのみが堅實なる吾等の歩みであると思ふ。

×

かうした意味から堅實なる邦人農家の言葉を傳へることは、邦人が今後滿蒙に進展する上に、一つの示唆を與へるものだと信ずる、そしてその眞實なる生活から割り出されたその言葉こそは、從來大袈裟にはびこつた觀念的滿蒙開發策者諸君の言葉と違つて、血と汗の結晶から成る具體的事實を提へて我等に迫るものがあると思ふ、さて一日一篇堅實なる邦人農業者の聲をお傳へしやう【寫眞は土に即する人々】

植民地特別會計 編成は相當面倒

八月十日迄に了らん

【東京三十一日發電】朝鮮、臺灣、樺太、關東廳、鐵道省其他三四の各特別會計本年度實行豫算査定に關する大藏省議は三十日午後を以て一應終了を告げたので大藏省では即日之が内示をなし三十一日より夫々復活交渉を開始する豫定である、大藏省としては一般會計におけると同樣の方針を以て削減繰延べを行はんとしてゐるが、新規事業中既に着手せるもの或は官制を公布せるもの等意外に多く又鐵道省並に各植民地にありては一般會計以上複雜なる事情があるので復活要求は費目に於ても遙かに多く且つ大藏當局との折衝も尚相當曲折あるものと見られてゐる、因に大藏省は來月十日頃までには特別會計全般に亘る實行豫算の編成を終了する方針であると

人事

▲青島中學野球團 三十一日出帆篩丸にて歸青
▲東京外語旅行團 同上

大觀小觀

「辭めろ」と云ふ折角の謎も相手方は「然うぢやないだらう」と高をくゝつて居る。

◇

何しろ滯京指令書を滯任指令書と心得てる山梨總督だから。

◇

新案國境列車内の和平會議、今に飛行機上の國際會議なンてことも始まらう。

◇

警察權も會計權も人事行政權も皆な回收したら、後には一たい何が殘る。

◇

それが最少限度の交渉條件だとするとこの和平會議却々容易には纏まるまい。

◇

大連市會では河内山君一人が男だらうな。

◇

丑の日、鰻君大持て、但し市價一躍倍に昂騰はボロ過ぎる。

天氣豫報

一日 東南の風曇り一時晴れ但し驟雨模樣

日出四時五十二分 日沒七時六分
滿潮前六時五分 後六時五分
干潮午前なし 後零時三十五分

各地の溫度

	十一時	昨日最高
大連	二五、四	三二、六
旅順	二四、二	三三、七
營口	二九、一	二八、五
奉天	二八、八	三〇、四
長春	二八、六	二九、八

第拾九期貸借對照表 大和染料製布株式會社

科目	金額
未拂込資本金	[illegible]
土地建物機械器具	[illegible]
權利金	[illegible]
現金及預金	[illegible]
受取手形	[illegible]
商品及積送品	[illegible]
原料及仕掛品	[illegible]
繰越	[illegible]
借方合計	[illegible]
資本金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
支拂手形	[illegible]
當期利益	[illegible]
貸方合計	[illegible]

玩具 煙火 卸賣
是非御照會を乞ふ 販賣業者の御方に限り卸カタログ進呈
名古屋市御幸本町 鵜飼火銃砲薬店

正隆銀行
頭取 安田善四郎

大連市三河町二番地
日下齒科醫院
電話三三六七

典雅にして貴品ある
紫檀細工
各種製造販賣
伊勢町(吉野町角)
大連日支公司
電六七四八番

夏物掉尾の大奉仕
八月一日より五日まで三階にて

呉服の部

品名	價格
東京眞岡中形	一圓
東京晒中形	一圓
東京絽中形	一圓半
同	二圓
絞浴衣地	一圓
タオル地	一圓
大和白絣	一圓廿錢
白縞浴衣地	六十錢
紺絣	一圓半
同	二圓
絹縮小紋	三圓八十錢
小紋モス着尺	三圓半
同	四圓半
無地絽男羽織	四圓
同	五圓
銘仙	五圓
明石	八圓
單帶	五圓
友染絽九寸	三圓半
同	四圓
同	五圓
御召	十五圓
小紋平絽	十三圓半
半小紋絽縮緬	十五圓
同	十六圓
本麻小供蚊帳	二圓半

夜具と座布團の洗濯と修理
表替・綿入替・足し綿
迅速入念に御用承ります

三越 大連

雜貨小供服の部

品名	價格
蟇口キルク裏	一圓五十錢
同	一圓八十錢
同	二圓
クレープシャツ	六十錢
手提	六十錢
卓子掛	一圓
ヨダレ掛三枚	三十錢
ベッチ	一圓
袖先	三十錢
エプロン	五十錢
タオル	三十五錢
タオル三枚	三十五錢
タオル寢冷不知	四十錢
小供クレープシャツ	三十錢
小供服ボイル	一圓
同富士絹	一圓半
同シルククレープ	二圓半
小供服地	一圓
小供服地三ヤール	七十錢
同	一圓三十錢

石崎重利氏創作版畫展覧會
◆八月三日より五日まで三階にて

いよく具體化した結核療養所の設立

所長や敷地等の準備も整ひ近く工事に着手す

滿洲結核豫防會が滿鐵より百萬圓の寄附を受け御大典記念事業として設立計畫中の結核療養所は其後所長に擬せられてゐた本間博士の辭任以來一時停頓せるかの觀あり中止說さへ傳へられつゝあつたが事實は右と全然異り滿鐵では爾來金井博士等が中心となり適當なる後任者の物色、療養地敷地の選定建築樣式の決定、設計等に就き着々步を進めつゝあるもので最近愈々土地の選定も終り建築設計も完了するに至り後任所長の人選も略決定を見、工事に着手する許りとなつてゐるが右に就き滿鐵衞生課長金井博士は語る

後任者の選定には隨分苦心して意義ある本事業の使命のために最も適當なる人材を招聘すべく種々物色に努めた結果、漸く本邦結核治療界のオーソリテイーに來て貰ふことに略々決定してゐるが未だ其の名前は發表する譯には行かぬ、二、三日中には發表することゝならう同氏は非常な人格者で、愈々敷地も決定し規模は約百名位收容し得るものを建てるべく設計其他萬般の準備も終つたから懸案の本問題も愈々實現への一步を踏み出した譯である

尚は決定せる療養所の敷地に就ては金井博士は口を緘して語らないが仄聞する所によれば小平島附近であると傳へられてゐる

今曉の雷雨

雨量は大連が一番多い 明日までは曇模樣

昨夕稻妻の光が遼東半島の空に閃いてけさの一時頃となるや雷鳴物凄く雨も殆ど同時に驟雨となつて今朝の七時五十九分やつと止んだこの驟雨は大連に於て殊に甚だしく雨量に於ても大連二八、二ミリ旅順（今朝五時迄）一一ミリ營口三ミリと云つたやうに大連が一番烈しかつた尚今明日も小雨交りの曇であると云ふから再び梅雨に逆戻りの形である大連觀測所では語る

これはハルビン方面の大陸旋風がゴビの砂漠、直隷黃河と延びこの附近一般不安定な狀態となり、昨夜黃河流域に七五六の低氣壓を誘致し、東進して遼島半島北滿へとかけて驟雨あり、雷光は昨夜八時過ぎから大連及びその北方へと閃き前一時四十分から雷鳴と驟雨があり今朝七時五十分止んだ、今明日は矢張曇り日で再び梅雨にぶり返した形である

龍王塘に落雷

人畜被害なし

三十一日午前七時二十分龍王塘水源池發電所附近に落雷し幸ひ人畜には被害なかつたが丁度七時より配水ポンプを動かし始めて居た處で電線に感電してポンプに故障を生じ配水不能となつたが直ちに應急修理を施して間も無く舊に復した

けさの豪雨で崖くづれ

昨夜の雷鳴を伴つた驟雨、殊に大連は二八ミリ以上の降雨があつた程で市民の夢を驚かしたものである、この驟雨で一番困つてゐるのは建築業者である土は流れる崖は崩れると云つた具合ひ、寫眞は老虎灘街道光風臺附近の崖崩れ

懸賞論文當選者

曩に本社が懸賞募集した論文「滿蒙の地より母國の友人へ送るの書」は應募者意外の多數に上り三月末締切までに實に三百七十八通に達し爾來審査員の手に於て愼重嚴選の結果昨夕刊發表の通り大連市久方町五金丸精哉氏、同薩摩町一六一高野運太郎氏、奉天萩町一五福田八十楠氏の三氏が入選（賞金二百圓宛）の榮譽を贏ち得尚佳作として大連市櫻町一〇七大實正、同柳町八三岡川榮藏、上海東亞同文書院池田靜夫、熊岳城盆濟寮八坂友次郎、關東州附屬地江口萬龜夫五氏の力作を選外（賞金五十圓宛）を贈る事にした、當選論文は八月一日の本紙から連載の筈である。

滿洲は墳墓の地

賞金で內地視察に行く

金丸精哉氏談

當選の喜を齎して久方町五番地の金丸精哉氏の宅を訪へば氏は丁度勤め先の滿鐵埠港工場から汗に塗れて自轉車で歸つた處で記者がお芽出度うと挨拶すれば氏は感慨無量の態で

私が御紙の懸賞論文に思ひ付いたのは發表後十日位後でそれから日本橋圖書館で參考書を借り出して一月餘り各方面から研究しました、勤めと言つても私は人夫頭のやうなもので他の滿鐵社員と異つて朝七時から夕方五時頃まで働くのですから從つて餘暇もなく漸く晝の休み、又は夜二時三時頃まで頑張つて各參考書を漁り筆を起したのは三月初め、爾來滿一ケ月と云ふものは夜も碌に寢ず全文が全く長過ぎたので夫れを縮めるのに苦心し漸く締切日の三月三十一日三時半にやつと仕上げて屆けました、私は元來滿洲子で尋常三年から大連で育ち一中を卒業して熊本醫大豫科の二年迄進みましたが途中病の爲退學し今は人夫の親方の樣な事をやつて居ります、然し私は終生此滿洲を我墳墓の地と心得え終始する考で夫れが爲特に私はあの論文にも人口論的見解から將又社會的文化の立場からも特種の事像を强調したつもりですが志餘りて筆是に副はず甚だ恐縮の至りです

と寫眞班のカメラにも恥しさうに顏をあからめてゐた、因に氏は當年二十六歲純情の青年で本社の賞金を以て內地に遊び現下の行詰まれる母國の社會文化を視察する豫定なりと今から樂しんでゐる

在滿十年の所感

兒童教育を中心として

高野運太郎氏談

次席に入選した高野運太郎氏（三七）は南山麓小學校高等科の先生で、雲多路のペンネームで本紙及教育雜誌等に創作小品など屢々寄稿する人だつた事が會つて見て初めて判つた。薩摩町の宅を訪ねると玄關の次の室から日燒けした一見柔道の先生と云つた風の壯快な顏が頑丈な半裸體を現はして「アレが當選しましたか……まアどうぞ二階へお上り下さい」欣然として夫人の持つて來た浴衣を引かけ先にたち二階の書齋に案內する、書齋の隣りには妸い愛兒達二人が午睡してゐる、どの室にも自作の油繪が幾つも掛られてゐた、五人の父親とは思はれぬ若々しさで元氣よく語る

アノ論文は纏めるのに長くかゝり、淸書丈けに三週間も費やしました、私は鄕里仙臺師範を出ると六年間鄕里小學校に勤め、大正九年に渡滿、今年で丁度十年になるので、日頃抱懷する考へを何等かの形式で纏めて見たいと思つてゐる矢先御社の論文募集廣告を見て愈々腹案をきめ執筆したもので、主として滿洲に於ける兒童教育に對する自分の平素の考へを偶した積りです 一體此地の小學校の教育はブルジョワ教育で、職業意識とか、勞働の神聖などいふ事に對しては口には云つても、實際に於ては兒童に意識せしむべく努めてゐません、私は高等科を教へてゐる關係上、目下每朝生徒を集めて、生徒達自らの手で學校の運動場を擴張してトラックを設ける土ならしをやらしてゐますが、兒童達が協力して働いた結果を示す事は、軈て彼等に勞働の尊さを直接に體驗せしむる方法だと考へます

滿蒙開發のため

實情を面白く知らした

福田八十楠氏談

三席に入選した滿洲醫大教授福田八十楠氏を大學に訪へば頗る謙遜して左の如く語つた

自分は懸賞募集が發表されて直に起稿に取り掛り一日一回宛書き上げ十五日間で終つた丁度その原稿が終る頃學校側の研究が忙しくなつたので締切前廿日までは何等手もつけずそして又一日一回宛淸書して出したまでゞ一寸も訂正なんかは加へてなかつた自分は州外にゐる關係上州內あたりの全く內地に似て植民地的誇りてふをおろそかにしたが何でもよいとの事で書いて見たまでゞある何分自分は植物が專門でありそしてこの原稿は農業的方面であるため農業的方面の觀察には未だ詳しい人もあらうと思つてゐるが自分は中學校を卒業後兄と共に北海道に渡り開墾事業に携はり克巳精勵十年間漸く道廳から所有權を戰いた辛い經驗によつて大正十一年當地に着任後も滿蒙の開發は如何にすべきか研究的に注意してゐた際であるからこの貴い經驗によつて滿蒙のあらゆる方面の實情に面白い技巧をこらしたまでゝあるその中には滿洲の農業事情、基督教傳導示旨等もおり込んであるが專門的に解釋するよりもそれに興味を添へて書いたものゝ方が却つて讀む人には一層興味を唆るであらうと思つてゐる

金福線不通

復舊を急ぐ

金福鐵道では三十一日午前零時半頃より八時まで降り續いた豪雨のため城子疃亮甲店間に六七ヶ所の堤及小橋梁が破壞され列車不通に陷つたが、目下復舊工事に全力を擧げてゐるので夕刻大連着列車までには開通の運びに至るであらうと 尚は破損箇所は何れも小部分に過ぎぬので損害は極めて少くまた列車は終點發車前であつたゝめそのまゝ運轉休止中の模樣である

優勝旗を翳して

けふ青島中學軍歸る

滿洲豫選野球大會に優勝した青島中學野球部の江島部長以下選手一行は卅一日午前九時半榮の優勝旗を先頭に立て自動車數臺に分乘、先づ本社を訪問し鄭重なる謝辭を述べ本社の萬歲を三唱して引き上げた、尚ほ一行は本日出帆の榊丸にて見送り人の盛んな萬歲に送られて凱旋をしたが、一應歸青の上更めて青島出發甲子園の晴れの大會へ出場すると【寫眞は本社を訪れた一行】

消費經濟の根本的建直し

滿鐵社員會と呼應して 青年聯盟が蹶起す

既報の如く滿鐵社員會では調査委員を新たに任命して消費組合其他の現金買制實現のために具體的研究に着手し當分消費組合の通帳買と現金買を過渡的に併用しつゝ漸次之が實現に向つて消費組合とも折衝し、準備努力しつゝあるが傍ら一般的には更に視野を擴げ滿鐵社員が中心となり從來兎角ルーズなる全在滿邦人の消費經濟の根本的建直し節約緊縮の運動を起さんとして目下幹事間に於て其の實行方法の具體案を練りつゝあるが、茲に注目すべきは滿洲青年聯盟が社員會の「消費經濟合理化運動」と相呼應して起ち全線の各支部一齊に全滿的ムーヴメントを起さんとしつゝあることで目下兩者間に於て斯る運動方法及手段等に就いて委員を擧げ協議すべく打合中であるが實行力を把持せる青年社員並に青年聯盟を中心とする本運動の前途は蓋し注目すべきものがあらう

古城丸離洲す

既報の如く粘土積取りの爲め復州灣外雙砣子附近に出帆坐洲した大連汽船の所有古城丸（千六百八十二噸）に對しては救助船帽島丸の出動を見るなど危ぶまれたが漸く卅一日午前八時離洲した旨大連本社に入電あつた

營口支那側に虎疫發生か

日本側で防疫打合せ

【營口特電三十一日發】支那側よりコレラ患者發生の通知があつたので領事館、憲兵隊、警察署、營口醫院、營口驛等の各主腦者は三十日午後一時から地方事務所會議室に於て防疫に關する打合せ會を開いた

その結果第一期第二期に分ち防疫を實施することゝし、第一期計畫としては豫防宣傳文の配布飲食物の消毒、飲食店、料理店接客業者の健康診斷、多數苦力使用者の衞生狀態視察、隔離所の準備沿線各地との情報交換、第二期には檢病的戸口調査の勵行、各工場の苦力に對する豫防注射、列車內に消毒設備をなすこと、驛の乘降客に對する望診遼河の漁撈禁止、多數集會の禁止等に關し打合せをなしたるが尚舊市街方面の衞生狀態については常に注意して視察警戒を懈らざることゝした

寶生流の演奏會

松本長氏來る

能樂界の權威である寶生流の松本長氏一行は既報の如く今三十一日夜八時半着列車にて來連老虎灘瓜谷氏別莊及南華園東寮に滯在の筈であるが、來る三日午後六時及四日午後一時の二回に滿鐵協和會館に於て當地斯界有力者主催の下に左の如き番組にて演奏會開催すると【寫眞は松本長氏】

▲第一日 素謡盛久（辰巳孝一郎、高橋德之）卒都婆小町（松本長）藤戸（桐谷正治、辰巳孝一郎）仕舞忠度（辰巳孝一郎）富士太鼓（松本長）

▲第二日 素謡高野物狂（辰巳孝一郎、桐谷正治）遊行柳（桐谷正治、辰巳孝一郎）景淸（松本長、辰巳孝一郎、高橋德之）仕舞淸經（辰巳孝一郎）通小町（松本長）

不穩ビラの犯人搜査

某方面に手配

【撫順特電三十一日發】過般の共產黨不穩ビラ事件の犯人は上海に本據を置く某派らしく撫順に潛入したものは奉天の同一派連絡策動してゐたもので犯人の內巨頭株六名の氏名等も的確に判明してゐるので撫順署高等係は彼等の巣窟と見做すべき某方面に手配中であるから近く檢擧されるもの〻如くである

銷夏劇女人禁制

謹直な某課長が 藝者同伴で埠頭構內へ

卅日の夜勢よく高級車が埠頭玄關口に滑り込んだと思ふと、脂粉の香がプンと邊りを拂つて夜目に美しい特殊婦人が一人、續いて微醺を帶びた紳士が一人、そのまゝ肩を並べて構內に入らうとしたが、お役目忠實な水上署員「一寸待て」と許り女人禁制の旨を諭して散々しぼつた揚句名前を聞くと謹直そのものゝ如き滿鐵の偉い〇〇課長と判明、後から水上署員が冷汗を流したと云ふ事である

大相撲休場

大相撲四日目の三十一日は前夜來の降雨で土俵棧敷共雨水に浸され到底興行不可能の爲め休場する事となつた

津田副稅務司榮轉

大連海關副稅務司津田俊太郎氏は今回沙市海關長代理に榮轉を命ぜられ不日赴任の筈

二中同窓會

大連第二中學校では八月一日午後三時半より同校講堂に於て卒業生の第三回同窓會定期總會を開催する由であるが會費は一圓當日持參、多數會員の出席を希望すると

カルピスデー

夏の飲料として絕大の好評を博して居るカルピスは逐年需用激增して居るが明八月一日夏家河子に於てカルピスデーを催し關係者を招待すると

◇…吉林城內の開業醫に如何はしいものがあるといふので公安局で去る廿八日學術試驗を行つたが裏には裏があつて試驗官の私服を肥す爲だとの噂【吉林】

◇…昭和二年度に南滿中學堂から奉天地方事務所に返還した長銃を警察の許可を受けず支那ボロ買に賣つたので大騷ぎ【奉天】

◇…撫順の苦力十四名が去る廿九日耳符中馬賊と間違へられて支那官憲に引致された【撫順】

專賣特許 イマヅ蠅取粉 人畜無害

衞生試驗所證明

●イマヅ蠅取粉

▲蠅、蚤、油虫、南京虫 其他家庭害虫の全滅薬

▲牛馬の虱、蠅、蚊除に 本劑を用ゆれば、牛馬は夏ヤセせぬ。

▲犬のダニ、猫の蚤 ▲鳥の羽虫、豚の虱 ▲衣類書畫の虫 驅除に効力絕大

改正定價 小罐 拾錢 牛劜入罐 壹圓卅錢 一劜入罐 貳圓廿錢

二セ物 御注意

●イマヅ芳香油 便所くさみ止 專賣特許

●芳香を發し ●臭氣を止め ●ウジを殺す

効力＝カンプラ油 片腦油の二倍

◎南京虫は、噴霧器又は霧吹きでカケると即死す

【原料昂騰の爲午遺憾一瓶二付五錢値上】

到ル處ノ商店ニ有

天覽 御買上 發明者に拜謁の光榮 賜

▲果樹 ▲蔬菜 ▲稻作 其他農作物の害虫驅除には人畜、作物に無害の

●專賣特許 イマヅ殺虫劑 農事試驗所 衞生試驗所 證明

改正定價 小罐 參拾錢 一劜罐 壹圓六十錢 五劜罐 七圓七十五錢

●噴霧器原價提供【カタログ進呈】

●イマヅ蚊取香 人畜無害で用法簡便 線香よりよく効いて安くつくに驚かれます

定價 小罐 册五錢 一劜罐 壹圓四十錢

◇使用法 本劑を火鉢又は煙草盆の灰の上にて燻燒すれば、芳香を發し、驚く程よく効き然も人畜には全然無害

イマヅ蚊取香 人畜無害

製造元 今津化學研究所 大阪市東淀川區三國本町

村井氏漸く軟化して結局會頭を應諾せん
副會頭には瓜谷長造氏が有力
二日に迫る會頭選擧

大連商工會議所常議員の改選は朝干所報の通り全部重任を見るに至り、正副會頭互選は八月二日午後三時から開かれる役員會に於て行はれること〻なつた、而して後任會頭の有力候補は屢報の通り滿銀頭取村井啓太郎氏で、同氏の就任方については佐藤會頭及び常議員有志によつて再三交渉をなすところあり、最初村井氏は極力就任を固辭してゐたが昨今非常に軟化し既に佐藤會頭に就任の內諾を與へたと傳へられてゐるが卅一日同氏を訪へば

未だ內諾した覺えはない、會頭互選當日は僕も常議員だから出席するが、萬場一致推薦された場合は、その時また考へるさ

と語つたが、言葉の裏には充分承諾の意向あることがほの見えた、而して二日の役員會では本會議に先立ち協議會を開き、豫じめ村井氏推薦を打合せたうへ本會議に於て萬場一致で同氏を推し、否應なしに承諾を得るものと見られてゐる、而して副會頭は橫田氏重任し高田氏の後任には種々下馬評あるも結局瓜谷長造氏が推薦される模樣である

荷主の損

南行線の獨占で入九驛の到着は一日三百車以上であるが一日の配車は百二十車しかないので毎日百八十車ばかり殘る譯である、又東部線國境から逆送される貨物は日が經つので大部分黴が生へ結局荷主の損になる譯だ、そういふ風なものが二千車ばかりある、その中日本人のが四百車ばかりあるこれも結局荷主の損となるであらう又逆送される運賃問題は急に解決は困難であるがこれも又結局荷主の損害になるだらう

七月末限 商品受渡高

大連商品市場における七月限延取引受渡高は綿糸扁面標五十五梱代金一萬一千九百三十二圓五十錢で鐵筋新麻袋の受渡高は二十萬枚、代金十萬六百九十圓受渡歩合一割八分五厘強、最高値段三十九錢八厘、最低値段三十五錢であるが各取引人別に麻袋の賣買高を示せば左の如し(單位千枚)

取引人	賣	買
永順洋行	三〇	三〇
日本棉花	五〇	—
三井物產	二〇	四〇
永衛通達	五〇	五〇
大同貿易	六〇	六〇
東永泰	一〇	三〇
縣昌別口	五〇	五〇
益泰詳別口	—	一〇

運合問題も結局は解決せん
此儘では經濟界に惡影響
平田運輸常務語る

國際通運總會出席並に朝鮮運合問題解決のため五月末以來上京中であつた國際運輸常務平田驥一郎氏は此程歸連したが氏は語る

朝鮮運送合同問題も最早三ケ年間に亘る懸案であり、種々內地と協議を重ねてゐたが思はしく無くこの度の上京中に解決したいと考へてゐたが例の露支問題勃發のため

未解決 のまゝ京城に行き又急に歸連した樣な次第で自分としても大變に殘念だと思ふ度々新聞紙上で詳細に報導された如く國際通運及び同盟會が退會し朝鮮にある運送業者が二派に別れて競爭することは、運送界及び經濟界に惡影響を及ぼすので實に困つたことである、鐵道省でも熱心に仲裁に入り、又鄉男や前運輸局長種田氏等も種々調停の勞を取つてゐるが、折角兩者が一致しかけてもいざこれでといふ時になると何時も種々問題が起り駄目になつてしまう、しかしこの問題も川の流れが

最後に 一本の大川になるのと同樣に合體すべきものであるから結局競爭するだけ無駄であると考へる

次に最近の露支問題について語る

結局支那の負けであると思ふ、浦鹽に行く荷物が當地に集中され、したがつて船の運賃が高くなりさうなものだが、浦鹽から船を廻航して來るからそんなことはないであらう、最近問題の河豆の輸送は

鐵嶺稅捐局が突如紡績稅賦課
放行單有效も一回限りとす
邦商の打擊は甚大

【鐵嶺】久しく稅捐問題の紛糾を見なかつた鐵嶺に於て又復今回支那側の不合理なる稅金改訂によつて日本側綿糸布商を脅やかしてゐる、原因は今回支那側が突然滿洲紡績の製品に對して三分の出產稅を課し尚從來數回に亘つて有効であつた放行單を一回限りとし二回目からは無効とする旨發表したる爲めである、元來滿紡製品は永い歲月を要して北平及奉天財政廳と諒解成立し同社製品に對しては銷場稅のみを課し出產稅を徵收せず又放行單は數回に亘つて有効使用されてゐたものを、今後は一回限りとした

例へば五十俵の綿糸布を輸入した場合それに對する放行單が發給せられ當地に於て十俵の取引が成立すればそれを放行單に記入し、尚殘り四十俵も此方法により五十俵全部の取引終るまで有効とされてゐたのに今後は第一回の十俵のみ有効とし、殘る四十俵に對する放行單は無効となるのみならず殘品には三分の出產稅を課すといふにある

斯の如き不合理なる事が實施となつた場合は邦商の受くる打擊甚大なるを以て二十九日日本側代表者が稅捐局に交渉した所稅捐局では滿紡製品に對する課稅はこれを取消し放行單に關しては最近脫稅を企つる者多き爲めこれが防止策として實施せんとするもので、若し出產稅を免れんとすれば放行單記載の數量全部につき第一回に銷場稅を納入すべしと言ふも、素より不可能なる事とて再考を望み問題解決まで從來の儲單は數回に亘つて有効とすることに決定、一先づ小康を得てゐるが、今回の問題は省政府の訓令と稱するも最近當地の商況は金融逼迫の爲め頗る不振を極め支那側稅捐局は、省政府指定の稅金徵收に困憊してゐる際なるを以て一面に增收を圖り一面に脫稅を防止せんとする計畫の下に鐵嶺稅捐局が試みに新案では無からうかと思はれる

木下關東長官 拓相に報告

【東京三十一日發電】木下關東長官は三十一日午前十時半松田拓相を訪問し關東州施政につき事務上の報告を行ひ十一時二十分辭去した

滿取株主總會 滿品との合併附議

【奉天發】滿洲取引所では卅日午前十時から同社樓上に臨時株主總會を開き滿洲取引所とこの程東京に設立された滿洲商品證券株式會社との合併に關する假契約書承認の件につき協議をなし株主中から合併條件中滿洲商品證券會社株に對し年八朱の利益配當優先權を附與するを六朱に低下方要求出で猶資本金及び株式總數の變更につき拂込金額卅五圓を十二圓五十錢となし資本總額を百萬圓とし株式の分布を容易ならしむべき等の要求出でたが結局一應重役において會社並に監督官廳に交渉を一任しその他附帶議案も繼續會とすることになつて正午頃散會した

上海爲替情報

八月一日の赤色懸念で安寄り大連筋福發の賣に下押したるも正金建値引上げと日米先行高見越で突込み賣物なく大康、大德成信京など買ひ日本銀行筋も一齊に押目買氣あり引氣配堅り

上海標金

寄値	三九二兩五
高値	三九四兩二
安値	三九一兩六
引値	三九三兩三

北滿の諸取引ぼつ〳〵恢復す
支那側は盛に賣急ぐ
外人側は一體に傍觀的態度

哈爾賓方面からの歸來者の談によれば北滿における邦人特產商は時局の關係で一時賣買共に手控へてゐたが東行は依然輸送杜絶の狀態にある爲め、昨今弗々南行に依る取引を開始した、支那側穀棧は久しき取引皆無であつたので賣急ぎつゝあり、

手附金 なしの賣約をなしつゝあり、外商側は依然傍觀的態度を執つてゐる、なほ哈爾賓市中は露人の引揚げで露人相手の商人は何れも大打擊を受けてゐる、又支商相手の卸小賣市場は過般の大洋大暴落に禍され一時取引手控へられたが廿五日頃から掌狀取引に回復した而して邦人輸入商大手筋は一時取引を中止したが昨今相手の確實なものとは從前通り

取引を 行つてをり、一般狀況は大した變化はない、然るに時局に對する新聞通信が可成り誇大に內地及び滿鮮に傳へられてゐるため商談纏まらず、銀行は荷爲替を取組まぬといふ現狀で北滿商人は非常に迷惑を蒙つてゐる樣だ

北滿滯貨逆送運賃 東鐵は實費徵收
邦商の打擊甚大なるにより
外交々渉で解決か

露支關係で輸送杜絶による哈市の邦人輸出商の損害輕減方につき哈爾賓商工會議所から八木總領事に要望したことは既報の通りであるが卅一日同商議より大連商議に達した情報によれば、哈市輸出商は停滯貨物を大連に轉送すべく東支鐵道に要求中であるといふが、その方法としては

該停滯貨物は其當初の發送驛及停滯驛の如何を問はず全部哈爾賓驛を發驛とする新鐵道證券發行の下に大連向直通輸送として長春に仕向け、これが運賃は哈爾賓—長春間直通運賃を一布度當り二金哥以內增加することとし然し既に發送當時支拂つた運賃は前記運賃の內入勘定とし、なほ餘剩を生じたる場合は之を荷主に返還すること

大要右の如き條件の下に交渉を行つたが、これに對し東支鐵道側は東支鐵道は輸送遲延に對し責任なきのみならず、東烏聯絡輸送杜絶に對しても責任を有せず、即ち東支鐵道は現行規程に基き荷主より着地變更又は轉送方を申出た場合は現行運賃を收受すべきであるが特別を以て(エゲルシエルト)埠頭向貨物に對し當初の運賃區間及び哈爾賓迄の逆送區間に對し一律に一噸につき六留五十哥(金留)の實費運賃を徵し哈爾賓より規定通りの運賃を以て大連に轉送すべきこと及び荷主が最初支拂つた運賃は右運賃の內入勘定に振り替ふることについては保留する

との回答があつたが輸出業者はこれでは多大の損失を蒙るを以て右回答承諾し難き旨を通告したこれに依り結局同問題は外交問題に移らんとする形勢にあり成行を注目されるに至つた

黄塵

◇…因緣と情實と私心、しかして總花式の再選、それが常議員改選の實體では大連商議の名譽に非ず。

◇…內地にのみ居住して三年間も顏を出さぬもの、現に破產狀態に沈淪して居るもの。

◇…或は人格劣等齡し難いもの實際は既に隱居して働きのないもの等々。

◇…若し斯うした人たちが何回常議員に選ばれるとしたら、滿商議の代表的機關も何もあつたものぢやない。

◇…わが大連商議の常議員中に眞逆かソンな人達はあるまいけれど。

◇…あつたとしたら考ふべきことだ、[illegible]ばゆい人はないか。

團體めぐり

BCクラブと撞球趣味の普及
茲にも世智辛い客寄せ競爭
◇……大連球戯業組合

◇大連の球戯場の歷史も亦古い日露の兵火が納まつて滿洲に渡航が許された明治卅九年以後、月に年に邦人の數は增加したが、何にしろその頃は今より植民地氣分が濃厚で、娛樂機關があるではなし、求めるものは酒と女であつた、そこで何か上品な娛樂機關を作つて生活向上を計らうといふ相談が一部眞面目な人達の間に持ち上り明治三十九年に辻氏が西クラブと稱して撞球場を創めたのが大連で最初のものだ。

◇その後明治四十一年特產商の連中で、矢張り青年の志操向上といふ大きい考へから各自が十圓から二十圓を出し合ひ、敷島町に「BCクラブ」と云ふのを創立した、このBCクラブの名の起りと云ふのはビーンヅの頭字Bと、ケーキの頭字Cとを取り、BCと名付けたのだらうで、流石は特產屋さん玉突きにまで、商賣柄を忘れない所が面白い、現在山縣通りに在るBCクラブがそのお遺物であるが、これもツイ先達つて撞球部を廢止してタクシーに變つて終つた、時勢の變遷とは云ひながら歷史ある球場もこれで無くなつた譯だ。

◇さて四十四、五年ごろの正金、郵船、松茂洋行、等の一流商店がBCクラブの會員となり「BCクラブ」は間もなく大連における唯一の社交機關となつたが大正三年敷島町から山縣通りに引き越し、クラブ內に文庫を造つて會員の勉強を奬勵したものだ、つまり球戯の寸暇に讀書をしろといふ譯合である、その頃小澤太兵衛君が大いに骨を折り、五百點の堀常松氏をBCクラブの管理人となし撞球普及に努力したが、そのころから自治組織が營利本位に變つた。

◇大正七年三月、現在のBC主人栗間房吉君が引き受けてから一般に解放した、その頃BCクラブのゲームが滿洲の標準とまで云はれたもので、BCクラブ員でなければ幅が利かなかつた時代もある流石に大連に於ける元祖の撞球場としての權威を稱へてゐた譯だ。さて大連撞球組合の生立ちは何うかと云ふと、BCクラブの全盛時代に西クラブの辻、高砂クラブの松井兩君の盡力で大正五年春創立されたのが初めで、其組合長は辻君、組合員はたつた七人といふ淋しさだつた、その後人口の增えるに伴れて撞球も普及し大正九年末には組合員も十六軒に增加した、大正十年辻君の內地引き揚げと共にBCの栗間君が昭和三年の春まで組合長であつたが、その間同君は內地から森崎、美馬、河原、大磯等の一流選手を招いて模範試合を一般に公開したり、優勝旗爭奪戰を行つたりして、君が大連に界につくした努力は相當偉大なものだつた。

前澤組合長

◇斯やうな譯で歷史あるBCクラブの廢止は當時の古い會員には非常に惜まれ、最近同クラブの復活說が擡頭してゐる、それは兎も角昭和三年十月栗間氏が辭退してから西クラブの前澤龍藏氏が組合長となり、現在に及んでゐるが、組合の創立主旨は無益な競爭を除けやうといふにある、然し近ごろの不景氣ではゲーム代協定どころか、どの球場も競爭的に引下げて客を釣り、甚だしいのになると小綺麗な女をゲーム取りに使つて巧に客を吸ひ寄せる手段まで弄する樣になり、營業化し大昨今の撞球場の經營も商賣の常識を一歩もはずれぬところに苦心があるらしい

市況

特產 材料薄に一般平調

昨日來鞘り商狀に推移せる氣今朝銀の鞘り商狀を眺めたが大した影響もなく、材料薄に一般大引けであつた、高粱は反動軟弱を辿り、豆油は買氣旺盛調、三等大豆は出來不申

◇定期前場(銀建)

▲大豆(保合)單位厘 — [illegible]

▲豆粕(保合)單位厘 — [illegible]

▲豆油(强調)單位錢 — [illegible]

▲高粱(軟調)單位厘 — [illegible]

◇現物前場(銀建)

▲包米(出來不申)

混保大豆(裸物) 寄 六七六〇 附 大引 六七五[illegible]

三等大豆(出來不申)

◇定期喰合高(卅日帳)(前日對比較)

錢鈔

前場(小戾し) — [illegible]

◇定期取引(單位錢) — [illegible]

◇現物取引(單位錢) — [illegible]

商品

前場 — [illegible]

市場電報

鈔塊及爲替 — [illegible]

棉花 — [illegible]

株式

內地保合乍ら五品續騰 — [illegible]

前場 — [illegible]

後場(保合) — [illegible]

奧地市況(卅一日前場) — [illegible]

豆 — [illegible]

株 — [illegible]

銀 — [illegible]

錢鈔 — [illegible]

大阪株式(前場) — [illegible]

東京株式(前場) — [illegible]

大阪期米(前場) — [illegible]

東京期米(前場) — [illegible]

大阪綿糸(前場) — [illegible]

大阪棉花 — [illegible]

神戶豆粕(前場) — [illegible]

横濱生糸(前場) — [illegible]

印度麻袋 — [illegible]

爲替相場(正午) — [illegible]

手形交換高(卅一日) — [illegible]

網 金 製造販賣 大連市近江町 西村商會 電話七六四八番 金網其他針金細工ラナ是非 滿洲唯一の專門店へ

內地御土產 御菓子 滿壽の緣 磯の波 白瀧 特製品 豆素麵 磐城町卅五番地 中日商會 電話三二九 埠頭待合所 同支店

萬年筆 ウオーターマン アメリカントランプ 直輸入 Waterman's Ideal Fountain Pen 大連市大山通り浪速町角 滿書堂文具店 電話四九九四・四〇三六番

甲子園野球實況 中繼放送受信の御準備は出來て居りますか? 不快な雜音も無く愉快にラヂオを御聽取になるには是非共本品の御使用に限ります ユアサ蓄電池 ユアサ乾電池 電信用、電話用 ベル用 自轉車用ランプ用 探見電灯用 其他各種 全國電氣ラヂオ店にあり必ずユアサと御指名下さい 湯淺蓄電池製造株式會社

實用向最高級 腕卷破格大特賣 大値下斷行各參百個限り 型錄進呈 正十八金厚側 大特價 金拾五圓也 クローム側 大特價 金拾貳圓也 時計入直輸商 大阪心齋橋北二丁角 中西白牡丹本店

肺病 靈藥無代進呈 功德山 德林寺

法律の事なら何でも即座にわかる 家庭の辯護士 讀んだ其日からズグ役に立つ日常法律百般大辭典 發賣元 中央研究會

空前絕後 他無比類 大有望事業 何人も驚歎白熱的絕讃と大歡迎 化學界の一大收穫 劃時代的の發明 專賣特許品 特約店契約す 一市一郡一名限り 發賣元 三河屋商店

製氷冷却機械 株式會社 長谷川鐵工所

平安異香 (66)

葉多默太郎作
中一彌畫

戀情地獄 (二)

雲のやうな濃い朝霧の中を、默つて進む荒木造りの輿一挺——。

四人の人足は、これも御禁制と見えて、小流れを越えたり急阪を登る時の呼吸あせの鬱蹬の他は、たゞの一口も口を利かないので、さながら葬ひの柩のやうな寂けさだつた。

顔を撫る霧が、氷雨のやうに冷たいので、山もこのあたり、人里を遠く離れた深山だらうとは思はれるが、たゞもう模糊とした霧ばかりで、何處の何山、何峠だか、まづ霧の霽間を待ちでもしなければ見當はつくまい。

が、四人の人足は迷はない。馴れた道とみえて、默つて歩いても足が揃つてゐる。云はず語らず、谿流に來ると肩を替へて狹い丸木を上手に渡る。辻に來ると八つの足が一緒に同じ方面へ廻る。そして無人の舟が流れるやうに、默々として行く所へ行く輿だつた。

中には春光、薄い蒲團一枚を尻に敷いて、これも死んだやうに動かない。だが心は千々だ。

「何處へ行く?」

行く所へ行くのさ——と諦めやうとしながらも、やはり附纏ふのはこれだッた。

「こゝは何處だ?」

行く先の分らないほど不安なものはないのだが、こゝは何處? 現在の立場が分らないのは、それにも増して逼迫した疑懼と不安を人に與へる。

昨夜の宿の山小屋は、都から五六里か六七里の地點であることはあらかた想像が出來るのだが、都から西へだか東へだか、或は北から南かそれが分らない、南だと大谷崎か笠置山、それとも天王山の嶺續きでもあることか。東でこれほどの深山だと少し遠いが信樂か北なら比良の奧地か鞍馬或は大悲山あたりへでも來てゐるのか、西なら丹波だ。丹波には山が多いと聞いてゐる——。

「こゝは何處だ? 何處へ行くのだ?」

狹霧を破つて陽がさしたものか、蔽のやうな暗いこの輿の右側の、板の縫目に細い薔薇色の糸を引いたので

「あ、東!」

思はず歡呼の聲をあげて、

「北へ行つてるのだ、北へ」

涙の出るほどの嬉しさに胸を躍らせたが、山路の常だ、くるりと向きが變つたか、東と思ふ陽の色が前になる。

「それでは東へか」

呟く間もなく左になつてゐる。

「南へ行く——あゝ西か……」

これも、いたづらに春光を苛立たせるばかりで、何の縋りもならないのだつた。太陽さへも味方にはなつてくれない——春光は固く目を閉ぢて、もう見まい、思ふまいと心に誓つた。

聾——と思はれる時分に輿が下されたので、辨當をつかふのだらうと思つたが、それらしい樣子もなくて、輿板にあてた春光の耳に聽きとれたのは、手ん手に枯木を集めて來て遠からぬ所に積あげてゐるらしい樣子だつた。が、例によつて四人の男が一切口を利かず唖者のやうに默りこんで動いてゐるのが何となく不氣味で、輿のまゝ燒くつもり——ふつとそんなことが思はれて、冷たい戰慄が背を流れたが、カチ、カチ、燧が火をよんで、パチ／＼と燃えあがつた火煙の柱は、今の電信電話に相當する狼火だつた。

見てゐると、谷一つ越えた向ふの嶺に應への火が揚つて、それから一時ばかりの後には、同じ姿をした四人の山男のやうなのが登つて來た。

が、物一つい ふではない。影のやうに默つて春光の輿を受取ると馴れた足に急阪を下つて、間もなく木闇に消えこんでしまつた。

もしこの時こゝに市井の人がゐて、この樣を見たとしたら、その人は身を震はして、

「あ、これだ。かういふ仕組になつてゐるので、役人さへも場所を知らないのだ。知らないのが本當だ」

さう呟いたに違ひない。

淸盛の土地獄!

そこへ送られたもので、再度と浮世へ歸つたものはない——といふ土地獄の秘密は、かうして永遠に保たれてゐたのだ。

映畫と演藝

牧野省三氏の事業と功績 (上)

マキノ氏はわが映畫界に於ける先覺者であつた。横田商會で、西陣千本座で自分が太夫元をしてゐた尾上松之助を引連れて撮影に從ひ、從來十數年、横田氏の股肱となつて働き、日活成立後は關西撮影所長として日活映畫の聲價を高からしめ、松之助を映畫唯一最大のスターたらしめたのは全く氏の監督としての大手腕の然らしむるところであつた。

◇

氏はその後日活の取締役となつたが、活動寫眞と教育とは必らず並行すべきものだといふ信念の下に、マキノ教育映畫界に獨歩の地位を占める事は、實にこの時から始まつたのである。

◇

然し、マキノ氏の計畫は時期尙早で營業的に失敗し、續いて石井常吉氏の國活入りの際、其の撮影方面を擔當したが、これも失敗しマキノキネマ株式會社の創立となり、次いで東亞と合併し、關伊右衛門氏と意見の相違から分離して再び獨立したマキノプロダクションを起し御室に撮影所を設けたのが、今日の成功の基ゐでありマキノ映畫の名聲を博するに至つた始めである

浮世小路

近來頻りに花柳界を背景とした映畫を製作する蒲田が多情佛心や今年竹に先立つて栗島すみ子主演で製作した作品である、そしてこの一篇で先づ私は(今年竹の春代に扮するといふ栗島に對して可成の期待がされて來た。

◇原作脚色は小田喬であるが前半が餘り新派じみてゐて後半がこれまた婦人雜誌の告白物といふ感がするのは原作の力弱さである、お美津の氣持を持て餘したところが勘くない。

◇從つて監督の池内信義も亦、前半に於て新派的手法を——例へば川端のラブシーンに於て——用ひ甚だ映畫的でないこの種の映畫に大向ふの受けを狙つたとは所謂花柳映畫の醜惡を示すやうなものである、凡てがもつと洗練された分子から構成されてゐなければならない、さうでないために婦人雜誌の告白物だといふやうな弱點をさらけ出すことになる。

◇しかし後半栗島が藝者になつてからは斷然秀れた演技を見せてゐる、それからお美津の氣持であるが、これは松葉君の解說も研究の餘地があることを附記し置く。

◇カメラはロケーションの場面が素晴らしく光つてゐる。

晴れた間も
油斷のならぬ
梅雨の空……

坊樣孃樣の御通學にゴム防水
引廻しを今すぐ坂本で
二圓三十錢より三圓五十錢まで
大連市信濃町四五
坂本洋服店
電話七〇二〇番
振替大連二三三二番

映畫案内

三十一日より公開

先週連日大興行
滿員謝恩
◇時に料金最低◇

日活特作時代劇
佛生寺彌作監督
塚原小太郎 =(前篇十卷)=
主演……澤田清
助演……市川小文治、久米譲、川上彌生、外總助演

日活特作現代劇
原作……村上浪六氏
時代相
主演……大崎史郎、浦邊粂子

浪速館

大映畫宣傳のため
三十一日
一日 兩日間限
無料入場券
切拔き持參下さい
整理費十錢申受ます

菊池寛、橋高廣兩氏推薦貳千圓懸賞一等當選の名作
京都日日、神戸兩新聞連載
劍狂亂舞
共演 河津清三郎、都賀靜子、南光明、櫻木梅子、市川嶙谷、泉清子

ワーナー・ブラザース社作品
天上天下唯一品の喜劇映畫
馬車で風切る男
我等が笑殺大王
シッド・チャップリン君主演

原作總指揮 櫻井忠溫氏
名著(肉彈)の映畫化
肉彈血笑記

お待せ致しました
岡田良子の先夫山田隆彌主演
彌次喜多
涙の悲曲 (一日より)

浪花館

花環部
葬儀部
八弘社
電話七六四四番
大連西通九

靴と鞄は大塚にきまつた

キリンビール
最古の歴史
最新の設備
最上の品質
淸涼飲料
キリンレモン
シトロン
サイダー
麒麟麥酒株式會社

蒲鉾
(商品切手)
西村商店
西通一〇二番地 電四九三五番
信濃町市場廿九號 電四六三五

高級
櫻タクシー
満日社正門前 電話7729

大連市信濃町岩代町角
電話六四一〇番
三根眼科醫院

宮田
サンライス
エムス號自轉車
説明書進呈
純英国式銀色マークス入 一金貳拾七円也 コスターブレーキ付
純ドイツ式金色マークス入 一金四拾貳円也 コスターブレーキ付
強くて安い實用車の眞價を見よ
電話八〇九七番
大連市伊勢町日本橋際
西岡茂次郎商店

高級ビール 新カスケード
アイスクリームをビールに浮かしてあるようだ! と誰やらの着眼と形容はすばらしい! ビールの泡は雲煙のように過眼は出來ぬ
新カスケードの製法は純獨逸式でその化合の濃密さは實に精練と圓熟の極致を示してゐる! 私共は言ふ 先づ其泡を見て下さい! と
CASCADE BEER
カスケードビール
KOTOBUKIYA BEER BREWERY
FINEST QUALITY
株式會社壽屋横濱麥酒工場醸造

第二回配本ロシヤ篇ドイツ篇より

妖怪画談全集

增刷々々又增刷

文藝家傳說研究者民族研究家を初め大衆の支持熾盛裡に〆切となる

全十冊一冊一圓五十錢　申込金五拾錢(最終の會費より控除す)內地送料一部十二錢

四六判帛表紙木版數度刷箱入美本總紙數三百七十頁裝幀川端龍子畫伯

第一回配本中　藤澤衛彥編　日本篇(上)

第二回配本(八月上旬)　アレキサンドルワノーフスキイ編　ロシヤ篇　ドイツ篇

繪畫百廿面文章二百五十頁

全世界にわたる約一千七百種の書籍畫集より選抜したる大集成

内容見本進呈

東京市外長崎町　中央美術社　振替東京四七六八二番

本日〆切　即刻書店へ

科學画報

八月特輯

銷夏漫筆

自然界人間界の總てを科學的立場から心の行く儘に眺めた唯一の科學漫筆、方に之れ銷夏唯一の讀物

涼味萬斛五十余科學者の一粒選の科學漫華

- 或日の午後　關口鯉吉
- 銷夏の仕事　小泉丹
- 螢　神田左京
- 限りなく殘る寺尾新
- 電車の中で　伊藤靖
- F光線事件　野尻抱影
- 虫採り餘談　横山桐郎
- 海　四題　中谷治宇二郎
- 臺灣旅日記　左衛門太郎
- 丹澤の一夜　渡邊萬次郎
- 我白日の夢　渡邊貫
- 熱　大竹孝三
- 病院の涼味　櫻木昆
- エスペラニヤ綺談　成瀨勝武
- 死者は語る　淺野一男
- 人間熱力學　青木保
- 原始人と火　吉田九郎
- 山と人　横関文之助
- 鬼將軍の科學　大島正滿
- モルヒネ　青木敬六
- 殺人犯人　甲賀三郎
- 山登り　黑田正夫
- 眼　加藤勉
- 海豹島　武見芳二
- 發明　大下宇陀兒
- 狂人の噂　杉田直樹
- 諸威の風光　鷲藤金英
- 物名縮尻話　武田久吉
- 月下の虹　朝比奈貴一
- 三年一昔　丹波保次郎
- 布哇の旅　伊波普猷
- 思出の金字塔　牛尾平之助
- XYZ　小川清彥
- 麥賊烏釣り　石井重美
- 衛生掃除　高田義一郎
- 缺陷の妙味　石動弘
- 夜店商人　佐野昌一
- 夏日漫話　竹井儀藏
- 焦熱地獄　田中秀男
- 交通機關　上田恭輔
- 効少期の動物飯塚啓
- 科學愛好の心　石原純

世界五大河紀行

涼味萬斛・本誌獨特讀物

揚子江を遡る　後藤朝太郎
延長一千五百哩、所謂大長江の全面容を活寫し、壯快無比

大ナイルの眺め　一氏義良
炎熱沙漠の清凉境大ナイルを遡る涼味萬斛の痛快讀物

タニユブの鐵門　高橋純一

ヴオルガを下る　廣岡文
歌に聞えた流は下流で、上流繼道附近の壯快なる急流記

ガンチスの神秘　逸見梅榮
歐州最大の長河で其延長實に二千三百哩の痛快な遡江記
神秘と傳說に彩られたる此大河の興味あるロマンス詳細

實用記事

山の寫眞の寫し方　鎌田彌壽治
遂寳、槍等山の寫眞を撮る上に最も困難な寫眞技術上の、祕訣を誰にも分かるやう公開せる刻下必讀の讀物である。

マチツク寫眞の寫し方　進藤武
大い顔、長い足、短かい手等極度に不自然なマチツク寫眞の誰にも出來る寫し方、銷夏第一の好遊戲として推稱す

本號特價八十五錢　送料三錢
東京市神田區錦町一ノ九　振替東京二三九九六番　科學畫報社

モンドロスミシンとビクター蓄音器は

文化的生活に必要なる二重奏

ミシン界の革命兒「モンドロス」は貴家のお裁縫を擔任し時間の經濟と體服の經濟化を謀り「ビクター蓄音器」は古今の名曲を吹奏して終日のお勞れを慰め家一家團欒の急先鋒となります。弊店は此の二重奏の最も善き品を最も御便宜に提供する事に努力して居ります是非弊店を御利用下さい

ミシンと蓄音器の御用は

河島ミシン店

大連市常盤橋電車交叉點角　電話六六八四番

滿蒙

八月號　八月一日發行

- 金のなる木(興安民謠)
- 左翼國民黨の政治的立場
- 支那小作制の苛例に就て
- 滿洲に於ける結核とその對策
- 大觀小察
- 中央執行委員會全體會議、米國記者團の來訪、物價騰貴取締運動、政變と條約改正、東鐵占領
- 旅順口の沿革と旅順城の位置
- 支那音樂と日本音樂との關係
- 滿洲考古資料蒐集餘話
- 大連大和ホテルの寶物
- 民謠に現はれた支那の婦人
- 土匪と紅槍會に接するの記
- 小放牛(牧童歌)
- 滿洲考古土俗資料展覽會の記
- 支那の新小說二三
- 除夜(創作)
- 楊貴妃の死(戲曲)
- わかれた女(譯)
- 協會記事
- 帆船(表紙)

滿洲考古土俗資料展から(1土俗資料館入口 2小林胖生氏出品靴のいろいろ 3考古資料館入口 4土器の一部 5考古資料館其他出土品 6魚形赤峯其他 7大連市出土石器 8撫順出土品 9考古資料館 10出土時代土器 11土偶 12赤峯出土 13特殊土器 14考古資料 15考古時代土器 16羅玉氏出品)

橘僕・田中忠夫・今牧嘉雄・不獨曉生・伊藤清造・島田好・歌陽予倩・梅本俊次・上田恭輔・無名子・狂香華・稲川淺二郎・山口愼一・詩王清玉・柴田天馬

マンガ　滿蒙

發行所　大連市紀伊町　社團法人　中日文化協會

安田經營　海上火災保險

滿洲總代理店

國際運輸　保險部

大連市山縣通り　電三一五一

沿線各地ノ御用命ハ最寄店所へ

大連市紀伊町建築協會三階

共同建築事務所

(略稱)共同建築事務所　電話三五五九、四五一九番

工學士　小野木孝治
工學士　横井謙介

内面からの艶消で特に明るく汚れない

脚氣　姙婦　乳不足

と木の芽

發賣元　大連　豐糧社　電話九五六二　振替

有名ナル食料品店ニ販賣

御客様本位

月賦十ヶ月

エレクトラ装置　ジユラツシア蓄音器

(絕對肉聲)第一回金御拂込と同時に現品先渡致ます

遞鎖申込所

大連市浪速町角　榮商會　電話八三九〇番

最新刊

- 石山徹郎著　埃及美術史　實價三十六錢送料十二錢
- 農村經濟協會著　生糸經濟の話　實價八十四錢送料六錢
- 川崎與助著　野菜三百種　料理　實價五十二錢送料四錢
- 佐々木味津三著　右門捕物帳　實價一圓八十九錢送料十錢
- 圓谷顯雄著　銀行の實際知識　實價二圓六十二錢送料十六錢
- 關榮吉著　社會學研究　實價三圓六十七錢送料十四錢
- 持藤院日眼著　大聖日蓮人傳　實價二圓九十四錢送料十八錢
- 齋藤茂吉著　朝の螢　實價二圓二十一錢送料四錢
- 前田夕暮著　原生林　實價二十一錢送料四錢
- 大熊信行著　文學と經濟學　實價二圓十錢送料十錢
- 若山牧水著　歌集　死か藝術か　實價一圓五十七錢送料八錢
- 大槻三好著　歌集　白墨の粉　實價七十三錢送料四錢
- 石川三四郎著　社會主義運動史　實價一圓五錢送料六錢
- 田中貢太郎著　奇談全集　實價一圓五十七錢送料八錢
- 數藤斧三郎著　五城句集　附短歌　實價一圓五十七錢送料八錢

大連市大山通　大阪屋號書店

珊瑚と紫檀細工は　大連市信濃町市場正門前　國光公司　電話四五六〇番

最新刊

- 上田恭輔著　支那陶磁の時代的研究　實價三圓五十錢送料十二錢
- 島井素川著　西比利亞から滿蒙へ　實價三圓五十錢送料十二錢
- 牧野輝智著　貨幣學の實際的研究　實價三圓九十錢送料二十七錢
- レーニン著　唯物論と經驗批判論　實價二圓六十二錢送料二十七錢
- 山内得立著　現象學叙說　實價三圓十五錢送料二十錢
- 伊藤政治著　高等數學入門　實價三圓三十六錢送料八錢
- 佐藤定吉著　人生と宗教　實價一圓五錢送料六錢
- 大谷光瑞著　帝國之前途　實價六十三錢送料四錢
- 田口稔著　滿洲の地方色　實價一圓二十錢送料六錢
- 尾山篤二郎著　萬葉集物語　實價一圓八十九錢送料八錢
- 石上欣哉著　女優情史　實價一圓六十八錢送料十錢
- 水野豐州著　昭和新評論譚　實價一圓五十七錢送料六錢
- 本田日生著　日蓮主義の眞髓　實價一圓八十九錢送料十錢
- 正宗白鳥著　現代文藝評論　實價二圓六十二錢送料十二錢
- 佐々木荒熊著　玉突百になるまで　實價一圓二十六錢送料四錢
- 橘山正雄著　ジヤンクリストフ物語　實價一圓五十七錢送料六錢
- 松山敏著　自然と人生の曲　實價一圓五錢送料四錢

大阪屋號書店

滿洲里行の蔡交渉員 メリニコフ氏と會見す
露支和平會議開催の前提として 五項目の要求を提示

【ハルビン特電三十一日發】蔡交渉員は三十日午後七時半マンチユリーに到着し露國側と交渉の結果露領國境八十六露里待避驛でメリニコフ氏と會見する事になつたので二十三時專用車にて同驛に向ひ直にメ氏と交を開始した模樣であるが、蔡氏がこの會見に於て露支和平會議開催の前提としてメ氏に提示した要求は當地支那側の觀測に據れば左の五項目であると云はれてゐる

一、ソウエート政府は今後支那領土內に於て赤化宣傳をなさゞる事を保證すること
二、露支會議開催中は各國境にある兩國軍隊を後退せしむること
三、ソウエート政府は目下抑留中の支那商船及び其他一切の財產を返還すること
四、東支鐵道に於ける露國側勢力は露支並に奉露兩協定に基き存續するものなる事を認むるも該協約上分會制には特別會議を開くこと
五、國際運絡列車の運轉を回復すること

露機二十臺示威飛行を行ふ

【ハルビン特電三十一日發】三十一日朝八時ロシア飛行機二十臺は八六露里待避驛、滿洲里間上空を約四十分間に亘りて往復飛行をなしたのちダウリヤ方面に飛去したが右はメリニコフ總領事と蔡交渉員との會見に對する示威飛行と觀られてゐる

『直接交渉は望む處』 國民政府回答文を發す カラハン氏に對して

【南京卅一日發電】露國が東支線問題解決の爲め直接交渉の開始に應ずべしと東三省政府に通告があつたとの報は三十日午後四時蔣介石氏の下に達した、蔣氏は直ちに外交部長王正廷氏を中山陵前の別邸に招致し對策を協議した結果露國が直接交渉に應ずる意思あらば支那としても異存なく直ちに之に應じ交渉開始の準備を進めると言ふに決し國民政府は殆ど徹夜的に大要左の如き回答文を作製し今朝三時起草を終つて駐露支那大使代理を經て勞農外務人民委員カラハン氏に發送した

支那は元來直接交渉により東鐵問題を和平的に解決する意向であつて武力沙汰は元より望む處でない、露國に於いてその意思あらば當方においても欣然これに應じ直接交渉を開始するであらう

支那側の根本要求 朱代表に指示

【北京三十一日發電】國民政府は滿洲里に於て露支交渉を開始するに當り目下當地に在る全權朱紹陽氏に即時出發を命ずると共に、左の如き最少限度の根本要求を指示した

一、東支鐵道警備權回收、中國々境內鐵道は中國軍隊の警備に一任すべし
二、ロシアは露支協定、奉露協定を完全に遵奉すべし
三、東鐵督辦は傭人行政の全權を有す
四、ロシアは東鐵及び中國內地に於て共產黨宣傳を爲さゞることを承認すべし

日章旗を立て釘付にして邦商は避難
赤系露人の對支感情頗る惡化 三浦觀光局滿洲里特派員談

露支紛爭でやかましい滿洲里から最初に大連に現れた人――ジャパンツーリストビユーローの滿洲里特派員三浦氏はハルビン迄一先づ引揚げたが、餘暇をかつて卅一日朝の急行で來連、沙河口白金町の友人宅におさまつた、事件發生後の滿洲里方面の形勢、今後の露支關係、邦人の立場等に就き語る

あゝなる迄には幾多伏線が張られてゐたものですよ

支那側の クーデターが成功したかしないかは今後の交渉がよく物語つてくれるでせう、一番可哀そうなのは在滿洲里邦人ですね、みじめなものです、列車は十七日の二十四時半着のモスクワよりの第二列車の滿洲里到着を最後にピッタリ止まつてしまつて僅に哈爾賓と滿洲里の間を一日一回開通してゐるのみです、そしてこの間の電信は只一本で今は支那側の軍憲と官廳が專ら使用してゐますから滿洲里方面の情報は

手前味噌 の與太が多い樣です、今日本人は六七十名居るでせうが各々門戶を閉ざして日の丸の旗を立て釘付けにして領事館に避難してゐます、そして支那軍隊が武裝甲斐々々しく右往左往して物々しい有樣です、一時は白系露人、支那人、日本人は東へ、赤系露人が西へソロ〳〵避難したんですが生命だけでもと云ふ戰禍の呪が口々に叫ばれました、反面今度の支那側の行動に對して赤系ロシアの興論が物凄いほど沸騰して殊に鐵道現場のものは「叩き倒せ」の意氣當るべからざるものがありますからたとひ外交によつて

和平的に 片附け樣としてもこの點火された赤系露人の憤怒の聲は何等かの形になつて現れるものと思ひます、今兩軍は國境を挾んで七キロ許り離れて陣地を敷いてゐますが、草の無い土地丈けに兩軍の陣營がまる見えで機關銃隊が疾驅してゐる樣は物々しいものです、支那側の邊防司令は梁忠平氏で尙續々軍を集中してゐる樣でした

支那副領事禁足事件

【ハルビン卅一日發電】勞農官憲のブラゴエチエンスクにおける支那副領事禁足事件につき支那交渉署員二名は露國側と交渉のため汽船でブラゴエチエンスクに向つた

ブ市駐屯の露軍 黑龍江下流一帶を警戒
人夫をして一般住民を强徵

露支國交斷絶と共にブラゴエチエンスクの露國官憲は直ちにアムール艦隊をして黑龍江を航行する支那船舶(官營東北航務局所屬船四隻、民船一隻及び個人持船五隻)を拿捕し目下全部これをブラゴエチエンスク市の埠頭に繫留して居るといふが、最近の情報によればブ市駐屯露軍は黑龍江下流主要地に出動して警戒し、ブ市在留の支那人六百餘名及ゼーヤ河上流の金鑛に働く支那人二百餘名を逮捕し財產全部を沒收したうへ悉く之を投獄した、而して去月二十六日ブ市を引揚げんとした支那副領事に對し引揚荷物を檢査の結果小銃四十挺があつたといふので武器隱匿罪の名目の下に之を拘禁未だに釋放せぬと駐屯軍の軍事行動により人夫として盛に一般住民を强徵する爲め最近之を嫌ひ黑河に脫走して來る露人が非常に多いと

ダリバンク遂に閉鎖 支那側の干渉で

【モスコー三十日發】勞農中央銀行はハルビンのダリバンクは支那官憲の干渉の爲め閉鎖したと發表した

支那全國鐵道連絡運輸開始 けふ一日から

北平滯在中の國民政府鐵道部長孫科氏は三十日附を以て各國有鐵道局長に對し八月一日より全國鐵道の連絡運輸開始を命じたと

山梨朝鮮總督 きのふ首相と會見す

【東京三十一日發電】山梨朝鮮總督は三十一日午後二時官邸に濱口首相を訪ひ濱口首相より昨日山梨總督歸任の挨拶を受けたが尙事務上懇談したい事項もあり滯京を求めた次第であるからあしからず諒察されたいと述べ更に總督が急遽歸任せんとする意向を尋ねたるに對し山梨總督は實行豫算編成の件について兒玉總監が上京する事となつて居るので自分も滯京してはいろ〳〵不都合を生ずる惧れがあるから單に統治上の必要上歸任する事としたと答へ之に對し濱口首相より兒玉總監に比し山梨總督は朝鮮統治上古參であり事情も良く諒知して居るのだから實行豫算編成上當分滯京の上協議されたいと希望し山梨總督は之を諒として午後二時四十五分辭去した、なほ總督の進退につき濱口首相は婉曲に暗示したが山梨總督は何等明確な應答をなさずに會見を終つた

總督の滯京指令は豫算問題のため
會見後首相記者の問ひに答ふ

【東京特電三十一日發】濱口首相は山梨總督と會見後記者の間に對し左の如く答へた

問　今日の會見は大分長時間に亘つた樣ですが
答　イヤ何でも無い問題なのだが諸君があまり大きく取扱ひ過ぎたこの前始めて會つた時の話では最つと長く滯在しさうに見えたのに急に歸鮮すると云ふから暫く止まつて貰ふ事にしたのだ
問　指令で云ふ處の「政府の都合」とは
答　主として實行豫算の問題だがソレのみではない、その他にいろ〳〵ある
問　その他とは
答　朝鮮統治上いろ〳〵な問題がある、ソレ等に就き大體の輪廓を話されたがソレに就て私から多少質問す可き點もあつた、まア大體實行豫算の事と考へて差支へない
問　豫算の事だけで滯京指令とは少し處置が大き過ぎる樣ですが
答　勅裁は何でもない事だ總て親任官は上京の時も滯京の時も歸任延期の時も御裁可を仰ぐ、また豫算に就いては兒玉總監を寄越すとの事だつたが兒玉は就任日淺く矢張總督の滯京を要する
問　井上藏相は朝鮮の實行豫算に就ては最う何も話す事は無いと云つてゐるさうですが大藏省と總督間に豫算の事で意見が一致せぬではないか
答　ソレは大藏大臣とだけの話では如何に大藏省查定と朝鮮側と意見が一致するか否かソレはこれからの事で何とも判らぬ
問　二、三日中に總て解決し總督が歸鮮すると云ふ事はないか
答　用の片付く日限は今の處判らぬ併しそう長引きもすまい
問　その他の問題と云ふのが長引きはしないか
答　イヤ重なる問題は實行豫算の事だ
問　今日は進退問題には觸れなかつた譯ですか
答　進退の事には全く觸れてゐない
問　今日總督は實行豫算の決る間だけ滯京しやうと云つたさうですが
答　イヤ然う云ふ譯には行かぬ、政務の都合上當分滯京すべしと指令を發したのだからソレが解除される迄は滯京せねばならぬその必要が無くなれば此方から解除する
問　すると此方から實行豫算に就いて總督の間に交渉がある譯ですね
答　財務局長にやらせる事になるかもしれぬ或はまた直接總督と交渉の必要があるかも知れない

政務と進退 別問題だ
總督會見後語る

【東京三十一日發電】山梨朝鮮總督は首相との會見後左の如く語つた

今日濱口首相に逢つて見ると朝鮮の實行豫算がスッカリ決まる迄こちらに居ては何うかとの事であつたので僕はソレなら夫れが片附く迄居りませうと答へたが片附けば勿論歸鮮するつもりだ、首相の話では八月二日頃までには實行豫算もスッカリ片附くだらうとの事であつたが自分は大綱さへ決れば小さい處はあとでよかろうと言つて置いた

指令に所謂政務とは實行豫算の事で其のため歸鮮を延ばすのは朝鮮のため最善を圖る自分の義務と考へる政務と進退とは全然別問題だ此の二つを混同する事は斷じて許されない、一日職に留まれば一日政務に力を致さねばならないのだ、此の點については前にもハッきり首相に言つて置いたが今日も改めて言明して置いた

滯京指令は總督の威信失墜
各方面で重大視す

【東京三十一日發電】政府が山梨總督の歸任せんとするに際し敢て滯京指令を發したるに就ては各方面の議論を誘致し野黨は勿論貴族院、樞府の一部も之を頗る重大視してゐる、而して最初から殖民地長官の進退を注視してゐた某樞府顧問官は左の如く語る

政府が最初から總督を辭職せしむべしとして取扱ふこと自體が間違ひである、此點が憂慮されたから過般拓務省設置の件を御諮詢あらせられた際畏くも朝鮮だけには政黨政治の弊を入れまいと努力したのだが半年ならずして斯かる事態になつた事は寒心に堪へぬ、朝鮮總督の權威は內閣と進退を共にせぬ處に存したもので山梨總督の個人的人格の如何は兎も角政府今回の措置は總督の威信を失墜し將來に惡例を胎すものである

政府對策協議

【東京三十一日發電】濱口首相は

關東長官內定 太田政弘氏に
滿鐵總裁は片岡直溫氏

【東京特電三十一日發】木下關東長官は明一日辭表を提出する事になつてゐるが、後任は前警視總監太田政弘氏に內定してゐる、また滿鐵總裁後任は片岡直溫氏に內定した

梅雨空の北滿
手放し難いメ總領事をアッサリ歸した支那側
二十六日ハルビンにおいて 第六信 武田南陽

奉天當局が世界に告ぐるの書を發表したり東京では勞農大使が幣原外相を訪問したりしてゐるうちに、支那側は從來の國際聯盟に持ち出す方針?も第三國の調停要望もスッカリ忘れたやうに今度は「露支の關係は露支の間で解決する」と言ひ出し、各地の漢字新聞は殆ど一齊に第三國の調停に反對しだした、これは長春に於ける張作相メリニコフ兩氏の會見によつたものでは勿論ない、一部にはこの支那側の態度の急變を「米國が調停してくれゝば願ずるが日本が口を出すことをおそれるからだ」との解釋が行はれてゐる、恐らくこの觀察は當らずと雖も遠からぬものでは無いだらうか

◇

若し米國が調停にたてば第一日本に對し「支那のことは米國が尻は拭いてくれるんだぞ」と今後は大いに强がり得る筈だが、米國は國際慣例からロシアと未だ國交が恢復してゐないのだから一寸意志はあつても表面にたつて調停の勞をとることが出來にくいばかりでなく、米國だつて日本といふ最も利害關係を有する一國があるのにそれを差しおいて乘り出すやうな義理の惡い藝當はうつまい、このデリケートな關係に氣づいて來た支那側は利害關係の深い――殊に此場合ロシアに味方しそうに見えてならぬ――日米の調停をなるべく避けやうといひだしたものと見ることが出來る

◇

なか〳〵手ばなしにくいメリニコフ氏を思ひ切つて本國へ歸らしめたのはこの間の消息を物語るもので此の喧嘩を自分が買つたものではあるが――相對づくで解決しやうとする考へが張メの會見ともなりメ氏の歸國ともなつた譯で、メ氏にこん〳〵言ひふくめてたゝしたことに多くの期待をつないでゐるもの〳〵やうである、したがつて張メ兩巨頭の會見を直ちに談判不調と斷ずるは早計であらう少くともメ氏の胸中は別として支那側が全く行きつまつた局面打開についてメ氏の歸國に最後的な望みをかけてゐることは蔡交渉員が出發の間際までメ氏につきまとつてゐたこと、メ氏が我八木總領事に暇乞を領事館ですることを電話で約束し待たせて置きながら殊更に官邸を訪ね名刺を置いて面談をさけたことゝによつて十分に窺知することが出來る

◇

メリニコフ總領事の歸國は殘留する露國民に對し――この日あることを豫期してはゐたものゝ――非常なショックを與へてゐる、メ氏は出發に先だち支那側警察に監禁中の露人たちを見舞ひ若干の金子を與へた上「今日いよ〳〵本國へ引揚げることゝなつたが三四週間の後には諸君と再び會ふことが出來るであらう」と謎の言葉をのこしたと傳へられる、これはその面會に立會つた支那人通譯の話だから間違ひは無いと思はれるが「三四週の後に再會し得る」ことを豫言したのは如何なる意味を含むものだらうかと支那側もロシア側も解釋に苦んでゐる

◇

本國への引揚げは「交戰」を意味するか「和平交渉」を前提するかそれは別として、メ總領事の言葉はハルビンを占領して救出するともとれゝば再び總領事として乃至は代表として乘込むも解釋され樂觀悲觀交々である

◇

氏は出發に際し居留民に向つて總領事としての引揚げの言葉を一言ものこしてゐない、したがつてこの獄舍での言葉が總ての居留民へ對する總領事留別の辭だと解せられて反響は意外に大きい

滯京指令は 總督の威信失墜

畑新任關東軍司令官の盛大なる歡迎會
ゆふべ大連ヤマトホテルで

畑新任關東軍司令官の歡迎會は卅一日午後七時大連市役所、大連民政署、商工會議所、兩公議會主催の下に大連ヤマトホテル大食堂で開催された、集まつた顏觸れは大連各方面の代表者及名士、畑氏の個人的知人と云つた人々で食事が終りデザートコースに入るや石本市長は懇懃なる歡迎の辭を述べそれが終ると軍司令官の明快な「和衷共同の精神で御一緒に參り度い」と云ふ挨拶と感謝があり和氣の中に歡迎會は終つた【寫眞は會場……×印畑軍司令官】

滯京命令の內容判らぬ
兒玉政務總監談

【京城特電三十一日發】山梨總督に對する滯京命令の飛電につき卅一日正午兒玉政務總監は記者團に對し「政務の都合上當分滯京してくれと政府の命で卅一日の出發を見合せたとの返電があつた、自分の上京は必要無からう」と語り、滯京命令に關しては「あれは懇談の暇がなかつたからの手續きだらう、俺は未だそんな命令を貰つた經驗がないから、どんなものか內容は判らぬ」と無雜作に大笑した

軍縮問題の意見交換
陸海首腦部會合

【東京三十一日發電】海軍當局は目下進展中の軍縮問題につき之が解決は擧國一致を要するとして各方面の諒解を求めてゐるが、三十一日正午陸軍省首腦部を海相官邸に招待し、陸軍側から阿部次官南參謀次長岡本總務部長杉山軍務局長畑第一、二宮第二、廣瀨第三、林第四の參謀本部各部長、梅津軍事課長、松浦高級副官其他各課長列席、海軍側からは山梨次官、末次軍令部次長等出席して英米兩國間の海軍々縮交渉の經過及び技術的見解等につき意見の交換を行ひ午後三時散會した

天津白耳義租界還附交渉決裂す
ベルギー側の交換條件を支那側が承認せず

【天津卅一日發電】當地ベルギー租界還附交渉は兩國委員が先月十八日第一回會合を行つたのち行き惱んで居たが、昨夜の會議で俄然交渉決裂し支那側委員は直ちに國府外交部に經過を報告すると共に各自引責辭職の意を表明した、決裂理由はベルギーが租界還附の交換條件として從來兩國間に締結された一切の公私契約を確實に承認しこれを全國民に通達遵守せしめ違背するを許さずとの要求を提起せるに對し、支那委員は「吾々は租界接收委員でベルギーの要求條件を議するは越權だ」と突つ放しベルギーは右條件の承認あるまで交渉中止の外なしとして決裂したものである

軍備改編に關する調査機關を設置
來十日頃調査に着手

【東京特電三十一日發】宇垣陸相は三十日午後濱口首相を訪問第三次軍備改編と明年度豫算に關し

一、陸軍は所管全般に亘り出來得る限り整理をなし以て軍事費の縮減をなすと共に、國軍の編制裝備を改編するため近く調査機關を設け具體的研究をなす
一、右調査の結果その一部なりとも明年度豫算に現したい

旨を述べ懇談するところあつた、右につき陸軍では近く阿部次官を委員長に林少將を幹事長とし陸軍省參謀本部、敎育總監部關係者を委員幹事とする調査機關を設け八月十日頃から具體的調査をなす事となつた、而して各部隊の强制改正には全國劃一主義を採り確實な規格を決定し又在營年限を短縮する一方靑年訓練、學校軍事敎練を充實し其人員を增加する要ありこれがためには諸種の手續改正を要する關係上右改正を八月の明年度豫算編成期迄に決定するは至難と見られてゐる

軍備改編協議 師團長會議で

【東京三十一日發電】宇垣陸相は九月初め朝鮮、臺灣、關東各軍司令官並に各師團長を招集し軍備改編に關し意見を聽取することゝなつた

削減繰延された主要事業の內容
關東廳の實行豫算

大藏省にて查定を內示し決定せる關東廳實行豫算の削減及繰延額は左の通りである

區分		金額
削減	經常部	一六八、七六六圓
	臨時部	五三九、七五五
繰延	臨時部	二二五、一五一
	合計	九五五、六二五

右の結果新規事業として承認を得られないものは臨時部において新營費、地方法院調査費、長春の自働式電話新設費、遞信局講習所新築費、電信電話營繕費、大連市の擴張費、大連上水道第三期第四期事業、農業土木、外に勸業補助三萬圓、官有林野整理(租稅制度に關するもの)都市金融組合貸下金百萬圓の內二十五萬圓削減、

經常部では

項目	金額
關東廳	八七、四〇七圓
法院及刑務所	二七、二六七
警務局	一、七九一
學務關係	七、〇二六
遞信	三九、三九〇
海務局	三、六〇九
醫院	二、二七六
合計	一六八、七六六

植民地豫算節減額

【東京三十一日發電】三十一日大藏省より拓務省に內示せられた處によると關東廳、南洋廳、樺太廳の本年度豫算節減額及び其主なる項目は左の如くである(單位千圓)

項目	金額
一、關東廳節減總額	一、二〇三
內譯補助費半減其の他	
一、南洋廳節減總額	六六五
內譯刑務所經費	三六
南洋興發會社補助費其他	一七八
一、樺太廳節減總額	四、七〇三
內譯林務署設置費	五八一
中央試驗所設置費其他	五九七

松岡副總裁 撫順發湯崗子へ

【撫順特電三十一日發】松岡滿鐵副總裁は卅一日八時着列車にて來撫、山西炭礦長、久保次長の東道にて露天掘、製油工場等を視察し、十二時發列車にて湯崗子へ向つた、驛頭は見送りの社員、有志を以て埋めた

農事會社の 水田經營事業

農事會社計畫にかゝる猿子窩、娘子廟、碧流河中洲に於ける二百五十町步の水田經營事業はその後着々工事の進捗を見つゝあるが、關東廳では同水田に供給する灌漑水の送水に關し花山屯に七百五十馬力の發動機二臺を据え付ける事に內定し目下これが準備のため各方面にわたり經費の調査中である、本計畫は滿洲に於ける始めての試みであり水田電化事業の基礎を爲すものであると

露支問題講演

滿蒙研究會では八月一日午後一時より敷島町五品ビルの事務所にて滿鐵調査課ロシア係主任の宮崎正義氏を聘し露支紛爭につき講話會を開くと

關東廳辭令(七月卅日附)

關東廳高等女學校敎諭　長濱義純
任關東廳高等女學校敎諭
敍高等官七等七級俸下賜
旅順高等女學校勤務ヲ命ズ

人事

▲山口高商旅行團一行十二名三十一日入港天潮丸にて來連

安樂椅子

この間滿鐵水泳部主催黑石礁、臨海浴場五哩遠泳會の時に、看護に來た看護人が眞先きに看護して貰ひ、救助船が逆に救助されたといふ話▲その一つは大連病院の看護婦二名が救助道具一切そろへて元氣よくモーターに乘り込み病人は出來ないかと待つてゐる內に御自身が船醉を始め眞靑になり陸に着けてよと黃色い聲をハリ上げ船頭に看護されて上陸――▲他の一つはサンパンがだれか溺れる人はないかと緊張して警戒してゐる內にどうしたはずみか、ひつくりかへり他の人々に救助されやつとのことで海岸に辿りついたとは、笑へぬ喜劇

臺灣總務長官 人見氏決定

【東京三十一日發電】河原田臺灣總務長官は豫て辭表提出中の處、其後任は前朝鮮鐵道部長東拓理事人見次郞氏に決定した

社會政策審議會 第一回幹事會

【東京三十一日發電】社會政策審議會第一回幹事會は三十一日午前十時半より官邸に開會された、尙國際貸借審議會關稅審議會は來月二日それ〴〵第一回幹事會を開くと

鐵道省實行豫算節約額

【東京三十一日發電】鐵道省は實行豫算編成に當り四年度建設、改良計畫豫算二億二千五百萬圓中二千萬圓乃至二千五百萬圓程度の節約を斷行するに方針を決定し三十一日大藏省に之を通告した

明年列國會議を招集か

【ワシントン三十日發電】當地官邊より聞知するに英、米兩國政府は一九三一年の第二回華府會議の招集を必要とせざるやう一九三〇年に列國會議を開いて海軍問題の總ての方面につき會商を重ねて具體的成案を得んと努めてゐると

正金建値變更 二ポイント引上

【東京卅一日發電】正金は卅一日爲替建値を市場レートに鞘寄する爲め米英共各二ポイント引上げ對米電信買四六弗四分の一、對英電信買一志一〇片八分の七

兒玉政務總監 上京を否認

【京城特電三十日發】山梨總督の招電により兒玉總監の八月一日上京說に就き卅日午後官邸を訪へば電報はまだ見ぬ、急に總がゝりになる必要もあるまい、豫算は五分削減程度に落ち着くと思ふ上京の日が定つたら知らせるよと輕く否定してゐた

神戶特產物(卅一日)

品目	値
大豆現物	七四五
先物	六四五
豆粕現物	二一五
先物	四六一
滿洲小麥	七一〇
豆油現物	二二〇

東京株式(短期)

	寄付	引値	高値	安値
五品	一二四〇	不申	一二四〇	一二四〇
東新	一〇五四〇	一〇四九〇	一〇五九〇	一〇四五〇

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 八十六萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
寄付	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	不申	[illegible]	[illegible]

出來高(銀對金 一萬五千三百圓 銀對洋 九千圓)

本日大連市公報を添ふ

滿洲日報

支那は自身の赤化を防げ

赤化防止を口實として東支鐵道を中心とする露支事件を起した支那は、寧ろそれ自身の赤化に注意せよと、吾等は一言して置いたが本社の上海特電は果して中國共產黨の運動開始を報じて來た。支那が遂かに弱腰となつて東鐵問題を平和的に解決すべき意向となつたのは、ロシアの案外な最後の强腰に怯えた故でもあるべく、また露支事件に對し列國が餘り支那に同情せぬ故でもあらうが、今回の事變を機會として、中國共產黨が打倒國民黨運動を起すべき形勢が見えたからであらう。

◇

中國共產黨は國民黨がロシアと手を握つた以前から存在する左傾團體であるが、此の左傾團體をしてその勢力を增大せしめたのは、今の南京政府の與黨たり土豪たる國民黨がロシアと手を握つて其の援助を受けてからの後である。春秋の筆法を以てすれば、中國共產黨を擡頭せしめたものは國民黨であり、支那に深く赤化の種を播いたのは國民黨であると、斯う言つても過言ではないのである。此くの如く支那はそれ自身に赤化の素地を有して居るのであるから、國民黨を代表せる南京政府としてはその赤化を防ぐのが先決問題であるのに、それに就いては何等の積極的手段を講ぜず、東支鐵道を國權恢復の第一歩たらしめんとし、險に東北政權の暴力行爲を煽動しこれに赤化防止といふ理由を付けたのは、冠履を顚倒し輕重を誤まれるものと謂はなければならぬ。

◇

世人周知の如く、國民黨と中國共產黨を合流せしめたものは國民黨の大頭目故孫文で、孫文の作つた三民主義の中には共產黨の社會主義的主張と合致するものあり、而して此の國民、共產兩黨の合流は社會主義國たるロシアの援助と指導を受けた結果である。之れは支那一流の御都合主義であつたにもせよ、中國共產黨の勢力が爾來增大したのは事實であつて彼の北伐と前後して、當時の國民軍と國民政府はロシアと緣を切り、淸黨の名の下に中國共產黨を除外したけれども、國民黨中に今尙ほ左傾分子の存在することは、是れまた天下公知の明白なる事實である。國民黨をして言はしむればロシアと絕緣したのは赤化防止のためであると强辯するかも知れないが、國民黨自身で支那に深く赤化の種を播きながら、これを芟除しないのは甚だ間違つた事である。

◇

吾等の最も奇怪に堪へない一事は、例の無法なる國權恢復運動の一として、支那の國民黨が左傾分子を利用して排外的勞働運動を起させる事である。支那の此の排外的勞働運動はその鋒先を主として日本に向け、三年程前には滿洲各地に危險なる勞働運動を起させ、多數の支那人勞働者を使用する滿鐵も當時非常に警戒を加へたが、最近撫順炭坑の華工に不穩なる宣傳ビラを配付したのも、中國共產黨員の所爲であることは、之を察知するに難くない。支那は此くの如く排外運動に共產黨や左傾分子を利用し、利用せむにも之を傍觀しながら、ロシアに對する政府自身の行動には赤化防止を口實とし理由とするのは、得手勝手も亦甚だしと謂ふべく、其の赤化防止なるものを誰も信用しないのは當然である。

◇

若し支那がロシアと開戰する事になれば、中國共產黨はこの機會に打倒國民黨の猛運動を起すべきは明かであり、第三インターの手が激しく支那に伸びることも、既に深く赤化の種の播かれてある支那として、蓋し當然の歸趨であると視なければならぬ。此の弱味がある爲め、支那の對露態度が龍頭蛇尾となつたものと察せられるが、さるにても、南京政府と東北政權は支那自身の赤化を今後何うする量見である乎。ロシアの赤化を防ぐよりも自身の赤化を防ぐのが順序であり、それが支那の急務であるとも言へる。

懸賞論文

滿蒙の地より 母國の友へ送るの書

當選作　金丸精哉

（一）

あらし吹け／＼靺鞨颪
雪の蒙古に日が暮れる
征鞍照らす月影に
仰げば空に雁のこゑ

闃として聲ない寮の夜深けを、誰が歌ふか朗々と流れて來る吟聲に、當時の若い僕等の血汐はどんなに高調したことだらう。

僕は今、ごう／＼と燃ゆるペーチカの傍に、靜かに目を瞑ぢては我等が學生時代の感激を想起してゐる。

僕が病氣で學校をやめ、父に拉かれるやうにして滿洲の家に歸る時、また飲まうぜと汽車の窓から固く手を握り交した僕たちだつたなアあれからもう五年の歲月が經つた。その間、Tは自殺し、Yは死んだ。そして君達は學園を巣だつて華々しく社會の第一線に立ち途中玄海の中ほどで息を引きとるだらうと思つた僕が、今宵、遼東の一角に此の手紙を書いてゐるではないか。僕は全く、運動の不可思議と悠々として息まない宇宙の運行に、崇高な驚異を感ぜずには居れない。

來年の盆には小包で歸れるだらう、こう云つて下宿の親爺を泣かして來た僕だつたが、高燥な大陸の空氣は僕の健康に奇蹟的な黎明を齎した。

セシルローヅは、彼の絕望に近い肺患の身を以て遠く鬱烟瘴霧の南亞に渡つた、そして彼の不屈な生命力は、南亞の天地に英國殖民史上光輝ある一頁を飾つたのだつた。何と悲壯な、そして何と英雄的な行爲であらう。僕達はもう「赤い夕陽」に泣く感傷や「雪の曠野」に行き暮る暗い幻想から脫却せねばならない。

「赤い夕陽」は明日の闘ひを告げる血の表徵であり「雪の曠野」は淨められたる我等が生命の捨てどころだ。

我埋骨の地滿蒙。

さうだ、颯々と北風の荒ぶこの夜を、僕は僕の墳墓の地滿蒙を君に書き送らうと思ふ。君はきつと熱心な讀み手であつてくれるだらう。そして僕の廣舌を笑はないで吳れ。假令それが幼いにしろ、少くとも現在の僕にとつては最高であり、また何時になつたつて、滿蒙の上に吐露する僕の至情に變りはないのだから。

◇

「滿蒙とは滿洲及び蒙古の總稱にして、日本の勢力範圍である」とか「日本內地の三倍の面積を有し二千八百萬の人口を包藏す」などと僕が講釋しなくとも、君は百も承知の筈である。たゞ僕が君よりも滿蒙に對して一日の長がありとすれば「現に滿洲に生活してゐる」といふ事それだけであらう。

おもふに、往年の僕達がさうであつた如く、今日もなほ日本人の多くは、滿蒙とさへ云へば、天寒く地苦い酷烈の風土と過信し、或は白馬銀鞍に打ちまたがつた馬賊の跳梁する蒙昧僻遠の地といふ漠然たる聯想をしか結び得ない狀態ではあるまいか。

ハルビンをロシアの都とし、間島を太平洋上の一孤島と思惟するのはまだ許されもしやう。

然し、明治の少年が愛誦した軍歌が跡を斷つて、童謠が現代少年の歌となつたやうに、日清日露の兩役も、單に軍國主義の惡夢として古びた追憶の中に葬り去られやうとしてゐる現狀を君はどう思ふ

戰爭の忘却はやがて滿蒙の忘却であらねばならない。滿蒙の忘却はやがて日本の滅亡を招來するのではあるまいか。

事實、滿蒙は二十億の國帑と、二十萬の生靈に贖られた痛ましい記念塔であり、若き日本の社稷を支ゆる唯一の人柱でなくて何であらう。

木下長官歸京

關東長官木下謙次郎氏は二十七日午前九時五十五分東京驛着歸京した

小麥の輸出禁止の密令
哈爾賓特產市場に一大衝動を與ふ

【哈爾賓】當地では二十九日突如商務總會から小麥の輸出防穀令が發布されたといふので特產市場に一大衝動を與へたが、その後調査の結果判明したところによると奉天張學良氏が時局に鑑み軍用食糧の缺乏及び食糧が大連經由露國側の手に渡るを恐れ密令を當地張行政長官に發し來り、行政長官は更に總商會をして極秘裡に支那側關係筋に嚴命したるもの〻如く別に布告文或は傳單などを發した模樣は更らにないが、これがため當地穀物取引所は全然取引なく小麥相場は十錢方暴落した、尙傳ふるところによると今回の防穀令は東四省全體に亘るもので小麥の外麥粉及び雜穀をも含んでゐるといはれてゐるが尙眞相判明しない

六月中の農作狀況
旅順管內

關東廳殖產課へ報告して來た六月中の州內農作物の作況は、永い間降雨のなかつた爲めに各農作物は幾分被害を蒙つたが、麥作は目下收穫中で一般に平年作と大差がない模樣である、蔬菜類は生育良好で棉花は蚜蟲發生し幾分害を蒙つた所もあるが槪して良好、桑樹は發育良好、そのうち旅順に於ける作物情況を示せば次の如くである

▲普通作物　一般に生育良好であつたが旱天續きのため山地は被害を蒙り農民は雨を待ちつゝあり麥作は收穫期で平年作

▲蔬菜類、胡瓜、菜豆、馬鈴薯等は採取中であるが、成績は良好で月末における宗師營市場の値段は胡瓜百本に付六十錢、菜豆百斤に付一圓五十錢、馬鈴薯百斤に付三圓外

▲水稻、各水田共灌水不足で今の處病害虫の發生はないが、作柄は前年に比して不良の模樣である

▲果樹、苹果及バートレットの落果多く結實具合は前年に比して少なき模樣である、其他の果樹類は結實良好で、赤ダニの發生多きも心喰虫の發生少なし日本人の果樹園は殆んど袋掛を施した

▲棉花　蚜虫發生被害を受けたる所はあるが、發育良好で月末に至り蕾を結んだ

支那軍は後退し
露軍ダウリヤに增加

【哈爾賓】東西國境方面の支那軍隊は漸次西は海拉爾、東は馬鬮河の線に後退しつゝあるもの〻如くであるが、吉林軍は今なほ續々東部及び松花江下流方面へ輸送されつゝあり、一方露國側でもイルクーツクの赤衞軍約一ヶ師は目下ダブリヤへ向け漸次輸送されつゝあると

兩國軍隊の行動
ロシア側依然として ダウリヤ集中を繼續

【ハルビン特電三十日發】滿洲里方面に於ける露支外交官の和平會議の準備行動に伴れ兩國軍隊の動きは特に注目に値するが當地某機關の調査によると三十日に於ける狀況は、ロシア側は西方にてはイルクツク三十五師團のダウリヤ集中を依然繼續し沿海州方面ではウラジホ、哈府よりポグラニチナヤ方面の國境に二、三個列車の軍隊を輸送してゐる、これに對し支那側は二十五日野砲十二門を哈市より東方に送つたのを最後として爾來東西兩方面ともたゞ食料を送つてゐるのみであると、而して其後ハルビン市中を練り步く步騎砲の各兵は市內よりの市內の他の兵營に移動するもので市中に對する示威宣傳と見られてゐる

放賑委員歸吉
不正官吏處罰か

【間島】延吉、敦化、額穆三縣の救濟穀物水分配狀況を調査すべく吉林省政府より派遣された放賑委員張耀武氏は使命を終へたので本月二十五日官民多數の見送裡に局子街を出發歸吉の途に就いたが、同氏の報告に依つては不正を働いた官吏に對する處罰令が發せられるものと見られてゐる

支那學生輕擧
叱られて示威運動を中止

【哈爾賓】齊々哈爾では七月二十五日時局に對する學生團の示威運動あり、三日間に亘つて「打倒共產主義」「打倒日本」などの標語を揭げて市中を遊行したが官憲からその輕擧妄動を諭示されたので二十九日から中止するに至つた

外交協會の建白書
排日を目的

【奉天】遼寧省國民外交協會は今回張學良氏及び省政府に對し、日本の東省侵略と題して榊原農場問題その他に對し日本の東省侵略的手段の對策を講ぜられたいとの建白書を提出したと

赤化露人の退去準備
吉林から

【吉林】東支鐵道駐吉商務事務所露人副主任クヅネツオフ(三五)は吉林支那共產黨「ヤチエイカ」を指揮監督の任務を附與されて居るものだと云はれてゐたが、偶々露人共產黨陰謀事件關係者として逮捕目下哈爾賓支那監獄に收監中である、其他露人事務員チルコフ及クニーヤーゼフ兩名も純然たる共產黨にして該事務所は對支赤化宣傳の伏魔殿である、然るに支那官憲は人の往來に對しては可成監視して居る樣であるが裏面の觀察は全く零である爲め、彼等は依然として秘密工作を繼續して來た所が今回支那側東支鐵道回收の結果吉林商務事務所を早晚撤廢する意嚮なので彼等露人事務員は吉林退去の準備をして居る模樣である

米國記者活躍

【哈爾賓】時局調査のため來哈した米國記者はローレンスインペ（倫敦モーニングポスト）ポーエル（シカゴトリビユーン）アベルト（ニユーヨークタイムス）マツケンヂー（インタナシヨナルサービス）ロナールド（ロンドンタイムス）の五名で每日各方面から情報を蒐集中である

國際委員會に
白系露人の要望

【哈爾賓】當地白系露人間には支那が今回の事件に關し列國に對し國際委員會の開催を要望する如き場合あれば、宜しく白系露國人の代表者として目下北京にゐるホルワツト將軍を參加せしめたしとの說をなすものがある

張作相氏動靜

【哈爾賓】吉林主席張作相氏は時局小康のため來哈せざるべしといふものあるも、一說によれば軍備打合せのため自ら第十旅を率ひ一兩日中に來哈すべしとするものがある

內地遠征便り（三）

滿洲敎專陸上部主將　柏木實丸

第二信（上）

◇十九日　街路樹白む午後一時から、敎專對東京高師の第一回對抗競技が東京市の郊外上井草のグランドで行はれた。正午白のユニホームにKのマークをつけた敎專軍滿場の拍手をあびつゝウオーミングアップを始む、半時間遲れて高師入場午後一時入場式、加賀審判長の挨拶兩軍主將の握手終つて試合は開始された。

百米　敎專六、高師四

(一)光野(敎)十一秒六、(二)山本(高)、(三)古田(敎)、(四)岩田(高)

スタートは一勢に出で、三十米にて古田一米遲れ、山本、光野岩田の順で胸一つの差を以て進む、五十米邊を過ぎる頃より光野出で山本を拔き、岩田は次第に遲れて古田これにせまり、八十米を過ぎるころ山本猛烈にスパートして、あはや光野を拔くと見えたが、光野頑張つて拔かせず、一ボデイの差で光野テープを切る。古田はゴール直前にて岩田を拔き三着となる、高師は始め五對五の豫想をたてゝゐたが其の希望は破れて敎專に二點を勝越されて不安の雲が高師の陣營を蔽ふた山本の敗因はラストでストライドが伸び過ぎた結果であらう。

ハイジヤムプ　敎專五、高師四、五

(一)宮田(敎)、(二)山本(高)一米六五、(三)神(敎)、(四)鈴木(高)

敎專六對四の豫想で二點を勝越さんとすれば、高師は五對五にてこれを喰ひ止めんとした。一米五五にて鈴木落ち、一米六〇にて神落つ。一米六五を宮田二回目に越し、山本は二回落して愈々駄目と思はれたが三回目に成功した、バーは七〇に上げられたが兩者共に落つ。

槍投　敎專五、高師五

(一)山田(敎)四八米二六、(二)山本(高)、(三)奧野(高)、(四)和田(敎)

敎專が作戰を誤つた唯一の種目で川野を失つたとは言へ、五十米の力を有する山田、四十五米位の實力ある渡邊、和田を有する敎專としては望多い種目であつた。走巾の皆川に備へる爲に渡邊を拔いたのが大いなる失策で和田意外にも振はず四等に落ちて敎專が始めにたてた七對三の豫想は敗れて、五對五と言ふ不首尾に終つたのは返す返すも殘念であつた。

千五百米　敎專五、高師五

(一)辻(高)四分三十秒(二)橋爪(敎)、(三)西岡(敎)、(四)重本(高)

敎專は橋爪、西岡をたてゝ一、三を得んとすれば、高師は辻を擁して一、四にて得點の差を縮めんとした。白煙一閃西岡トップに立ち二米の差をおいて辻、橋爪これに續きラストの大接戰を思はしめた。重本は五米遲る二周目を終へる頃辻、西岡を拔いてトップに立ち物すごいスピードにて西岡、橋爪を離してテープを切る、十九秒遲れて橋爪ゴールに入る。橋爪の不振にて期待されたたレースを見ることは出來なかつた。

砲丸投　敎專七、高師三

(一)和田(敎)十一米九〇、(二)宮田(敎)、(三)磯(高)、(四)持舘(高)

敎專一二等を得て試合はあつけなく終つた。平常に十二米をオーバしてゐた和田のレコードの惡かつたのは惜しかつた。何れの種目にしろ激變した暑氣の爲に選手が弱つてゐたもので、レコードを望む方が無理かも知れぬ、其の暑さは實に非常なもので每日百度に登りじめ／＼した濕氣の爲に滿洲の氣候に馴れた吾々は大いに苦しめられた。

滿日案內

◎三行一回　金八拾錢　◎被屋廣　◎五行一回　◎十行一回　金　◎姓名在社は一回金

募集　被屋　求英　店員　店員　店員　齒科　見習　子守　女中　開業　女給　女給　女給　寫眞　行商　高級　社員　邦文　邦文　タイ　英語　自動　募集

貸家　宿料　壹圓　宿　賣買　和傘　ビア　不用　古本

雜件　女兒　前餅　ラヂオ　ジウ　引越　引越　ミシン　門札　門札　シン　寫眞　算盤　刀劍　小鳥　金庫

金融　食料　牛乳　牛乳　ニチ　藥及治療　鶴見　クサ　モミ　チチ　淋毒　衣服　貸衣　古着　印刷　名刺　印書　寫眞

藥　小寺藥局
犬猫
家政婦
鍼治療法
質　洋服類　早川醫院
ハムソーセージ
諸貨物運搬
日の出タクシー

時計と蓄音器の修理は　柴田時計店
花環　取扱
氷
堀江醫院
家傳お灸　ハリ灸
生ズボン　龜屋
マッサージ療法施行
ホネツギ
野中醫院
性病　皮膚病
江川金細工店
重富醫院　淋病皮膚科
大連市浪速町四丁目

大洋堂藥局
子供服　海水浴着　コドモヤ
圖案　大連圖案社
生うなぎ卸　中原商店
今井小兒科醫院
乳兒・幼兒專門　幡井醫院

滿日地方版

奉天

輸入組合で廉賣日實施 毎月廿七、八の兩日

奉天輸入組合加盟店が豫て立案中であつた薄利多賣主義實行については、廿九日午後一時から公會堂の組合で協議の結果愈々八月から實施する事となつた、そして毎月廿七、八の兩日を廉賣日と定め歩引その他の方法は各店隨意とし歩引の際は歩引額を店舗に掲示し、又はその他の方法で顧客に明示することを申し合せ三時過散會したと

水害に惱む鮮農 百四十戸に及ぶ 鈴木警部補の視察談

奉天總領事館警察署管内における鮮農の被つた水害狀態を視察し廿九日夜歸奉せる鈴木警部補は語る

奉天から馬三家子附近までは大した事はない樣であつた、老什牛綠は水害甚しく遼河の水は氾濫し堤防は破壞し一帶泥海と化し一時水深七尺にも達したといふことである、そして家屋は半ば破壞してゐるので建て直しをしなければ住まれないといふ有樣である、現在ではその後天氣となつたので畑地で三尺、水田で四尺位の水深となつてゐる、それから後邊臺大雨家子、小邊子、板橋子方面は水害の程度は少いやうであるがそれでも板橋子、儘家窩棚以外の各部落は全部浸水し老什牛綠から板橋子に至る僅か二里の間も九時間を要するといふ始末であつた、そしてその間の三ケ所は泳いで渡つた、泳ぎを知らぬ支那人はこの水で大分溺死者があるようであつたが、幸にして鮮人には一人もなかつた、水田は全滅で高粱には障害はなからうと思はれるがその他の麻、大豆等は收穫の見込みはないらしい、鮮農の水害面積は約七百五十天地、畑地約一千天地、罹災鮮農戸數百四十戸人口七百三十六名でその大部分は附近の僅か三、四尺の高地にアンペラ小屋を建て老幼男女僅かに風雨を凌いでゐる有樣である、勸業公司側の鮮農は會社側で救濟してゐるが公司以外の罹災者に對しては居留民會で三萬圓の救濟金を支出した、しかしこれで一二週間の生計の餘裕はあつてもその後の生計方法については未だ何等の方法も樹つてゐない樣である

動物園行脚

時々奇聲をあげて人の足を惹きつける海豹君が、夏の景物として一番好かれてゐる

×

水陸兩性であるのが君の特徴で時にブツと顔上げてはボカリ、ボカリ石上で日向あぶりをする

×

動物園の星飼育主任の話によると

「あざらしの面白い處は自分の鼻先にて物體の重心點をとることは實に巧妙を極める」と

×

赤ちやんのやうな頭と顔の持主であるあざらし君は潜行、背泳ぎクロール等々、水泳にかけては選手權のホールダーである

×

黄海、渤海灣等には時々姿を現はすが、この「アザラシ」は双島灣で不幸漁網に引懸り生捕れたもので昭和三年から動物園に顔を出して來た、前旅順驛長伊藤眞一氏が寄贈したものであつた

關大と戰ひ 滿倶勝つ 三對一て

關西大學對奉天滿倶の第一回野球戰は卅日午後四時から新グラウンドに於て擧行された當日は朝來驟雨を催したのでその試合が氣遣はれたが午後になつてすつかり晴れたのでファンは開始前スタンドを埋めるといふ盛況を呈した、そして滿倶も水原、原田の兩選手を迎への最初の試合で緊張し兩軍とも近來にない善戰を演じファンの手に汗を握らしめたが、結局三對一の大接戰で滿倶軍が勝つた閉戰六時廿分、當日のメンバーとスコアは左の通りである(審判大橋球審、瀧兩氏滿倶先攻)

滿倶 谷井藤原田野田村塚 / 油室近水原中水田肥 7 5 2 3 4 6 6 1 8

大關 田田井井島寺下西木 / 豐小櫻坂田小森香三 4 7 3 9 8 5 2 1 6

得點	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿倶	0	1	0	0	0	0	2	0	0	3
關大	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1

安部殺し 伊達の豫審

安部某を殺害して拘禁されてゐる伊達順之助の豫審は一週間内に決審する筈である

白頭山踏破隊

滿洲醫大の白頭山踏破隊一行は廿五日白頭山を征服し廿六日北側に降りて廿八日鳥事溝に無事到着せる旨茂山守備隊から卅日醫大に入電があつた

簡閲點呼好績

奉天署管内における本年度の簡閲點呼は三十日から彌生小學校に於て開始されたが、受檢者百九十二名中病氣缺席四名事故缺席二名で無屆缺席者一人もなく良好なる成績で正午頃終了した、猶三十一日も殘部の點呼が行はれる筈である

旅順スケッチ 夜店街青葉町

河野青陶

涼風に親む人の足先は夜店の筋町を一往復するだらうそこには首振人形の人氣がある氣儘なチヤプリンも團扇の作り風に忠實に顔を斜にした、蚊取線香ナフタリン蠅打ち等の店も時節柄客足を停めてゐる、眼の碧い水夫達が海の向ふで別れてきためいめいの女のために櫛や、狆根扇を選んでゐるのも可愛らしい。

清水選手來奉

世界的庭球選手として知られてゐる清水善造氏は來月一日來奉するが、奉天庭球倶樂部では左の順序で模範試合を行ふと

一日 午後二時より圖書館コート

二日同上 支那側招待

交換手慰安會

奉天郵便局では八月一日午前十一時から自働式電話開通で退職又は繼續する交換手一同の慰安會を、最も思ひ出の深い舊交換室に於て催す由

人事

▲吉植庄三氏(東亞勸業專務) 卅日長春より歸奉

▲安岡檢察官 卅日朝安東へ

▲秩父周太郎氏 卅日撫順へ

▲鈴木奉天鐵道事務所長 卅日大連より來奉

▲樂園奎氏(安東水上公局長) 卅日安東より來奉

▲東京藥學專門學校生一行十九名 卅日安東より來奉

安東

問題の一切を交渉署に移す 我警官不法拘禁問題

既報安東縣大和橋通に於て行はれたる支那官警の我警官拘禁事件に就いては、當時支那側より取調べの上適宜の措置をとる約束であつたので安東署ではその後毎日解答を待つてゐたが、日限を過ぐるも尚解答がないので遂に尾崎署長は二十九日市川警部を支那公安局に派し飽局長と會見その後の經過を聽取するところがあつたが、聞く處に依れば支那側では調査の結果は對警察の問題に非ず外交解決に俟つべきものとし已に問題の一切を交渉署に移したとあり、かくては當時あれほどまでに日本官憲の威信問題として騒いだ今回の事件も或はこのまゝ有耶無耶に葬らるゝのではないかと危ぶまれつゝあるが、尾崎署長は未だ何等か期するところあるもの如く、領事館に於ける交渉如何に依りては必ずや斷固たる處置に出で此際飽くまで支那側の責任を質すと云つてゐる

落雷で即死と重傷

二十八日夜間の安東地方の大雷雨は昨報所載の通りであつたが、鴨綠江鐵橋第九桁廻轉橋の旗竿に落雷したるを初め府內彌勒洞支那人鄭培志(四〇)方及び同外光城面豐下洞の第二鐵橋附近王克林方等にも落雷、前者は背部及胸部に火傷一時は人事不省に陥り後者方に居合せた高振發(二二)は感電即死した

非常な盛況 百二十餘名參加して 桃源臺プールに於ける廿八日の競泳大會

安東地方事務所社會課主催の競泳大會は二十八日六道溝桃源臺プールに於て開催、男女百二十餘名の參加者あり盛會であつたが當日の一等入賞者氏名左の如し

△十六米自由型(兒童)東鄕三次、手嶋正太郎、酒井榮吉、水間重雄、杉本敏、酒井敬次郎△同平泳佐藤正夫、手嶋正太郎、酒井榮吉、杉本敏彥、高信信雄、河本正孝、上野義久、酒井敬太郎△三十米自由型同佐藤忠雄、手島正太郎、北浦輝彥、松本敏彥、河本正孝、牛手正夫、酒井敬次郎△三十米自由型(大人)屋宜政盛△五十米同牛島正太郎、一分四秒、杉本敏彥、一分二秒牛島正男、五〇秒四、酒井敬次郎五〇秒六△同(大人)山本正三七秒二△十六米背泳(女兒童)平岡さち子△五十米自由型同坂田さゝゑ一分十二秒二△潜水杉本敏彥、宮脇一衞、△石拾河本正孝、高橋信雄、澤崎正一、三代正勝、宮脇一衞

クレー射擊會 盛況を極む

安東鐵友會クレー射擊會は二十八日午前九時より六道溝クレー射擊場に於て開催、明石會長を初め火藥會社吉家滿電高橋、壽泉堂壹岐其の他十七名、沿線より優友カップを得んものと奉天から大友、九山兩氏撫順から尾形、高山兩氏外二名合計二十三名の外應援者觀衆多數押しかけ盛況を極め午後六時閉會、六時半より新陽館に於て慰勞宴を催しカップ及び賞品の授與を行ひ八時半散會した、當日の成績左の如し

等	氏名	所屬
一等	平間 薫	安東
二等	明石東次郎	安東
三等	小島 劍一	安東
四等	福田 一雄	安東
五等	九山	奉天
六等	尾形	撫順
七等	大友	奉天

野球試合繰上

關西大學對安東滿倶野球試合は十日擧行の筈であつたが三日に延上げ取行ふことゝなつた

人事

▲瀋海鐵道公司計核課長欒鴨氏外段長、驛長等十二名は二十九日來鞍鐵道事務所視察の上翌三十日歸奉した

撫順

赤痢猖獗 日本人が多い

永安臺南臺町四ノ三松ケ野秀子(五)ほか五名は三十日赤痢と確定同患者現在數三十七名、當局は大々的に防疫に努めてゐるが、患者の過半は日本人で而も兒供が多い

一晩に三回 同じ場所に窃盜

大官屯製油工場クラッシャ配電盤東部に二十九日午後八時三十分頃四名の竊盜團侵入、高壓線用ケーブル銅線約六十尺位を竊取したが更に同午後十二時前記場所に同一犯人(內一名は支那人巡警姿のもの)卅日午前二時頃巡警姿のカーキ色制服制帽のもの二名と外三名計五名現はれたが勞務係員及松田櫓派出所警官出動の爲逃走した

簡閲點呼執行

撫順に於ける簡閲點呼は明二日及び三日の兩日午前八時より永安小學校に於て點呼執行官中村少佐に依つて行はれるが當日召集される者は既教育兵下士三十四名、上等兵以下百五十三名、未教育兵七十八名、計二百六十五名である

新屯の蓮滿開

撫順名物の一つ新屯の蓮は二十日頃から綻びかけてゐたが昨今滿開で四日の日曜は蓋し絶好の見頃であらう

鉛塊泥棒逮捕

廿九日午後三時頃第二發電所附近に於て逮捕された遼寧省生れ、現千金寨劉魯吉(三一)は第二發電所の鉛塊時價六百圓のものを竊取千金寨支那街古物商東興長へ金票二百圓で賣つた男である

電線泥棒御用

山東省生れ劉顯鳳(二二)は二十九日午後十一時塔連西部坑附近に於て架設電線百米を切斷竊取した爲卅日未明自宅にて逮捕された

人事

▲長崎高商生八名視察の爲三十日來去

▲日大商學部生十四名 同上

▲東京藥學專門生十二名 同上

長春

逮捕された馬賊 邦人斬の犯人と判明

既報二十六日午後八時半頃住吉町五丁目六番地陶家馬店に於て平島刑事以下踏み込み逮捕した馬賊の一味劉漢清外二名について長春警察署は引續き取調べ中であるが、この程意外にも右奴等は本月三日午前十時四十分頃吉野町五丁目運送業吉田逐次方に拳銃取引を裝つて主人留守中に押入り內縁の妻錢本マキ(四七)を背部から締めつけ、凶器を以つてマキの背後からつきさし重傷を負はした犯人なることを自白した、尚餘罪ある見込みで取調中である

公主嶺へ送電 來る十日から

南滿電氣長春支店は公主嶺送電の準備完成したので發電所のタービン增設を急いでゐたが、愈々この程据付け完了したので十日から送電を開始すると

キャンプ生活

長春健兒團は竹下班長に引率され大連星ケ浦、夏家河子、熊岳城方面に於てキャンプ生活をなし二十五日歸長したが、右南滿でのキャンプ生活に選にもれた健兒約四十名は八月二日から八日まで一週間西公園でキャンプ生活をすると

吉林

松岡副總裁 吉敦線視察

松岡滿鐵副總裁は吉敦線視察の爲め藤根理事、藤井秘書役、穂積涉外係第三係主任を隨へ吉長鐵路局より谷會計處長吉敦鐵路局より田邊技師長等案內役として二十七日午後五時着來吉し、先づ川越總領事を訪問それより城內醉仙飯店に於て一行及川越總領事、粟野公所長等の會食があつた、同夜は滿鐵差廻しの寢臺車內に一泊し翌朝午前九時頃張作相主席に告別の上十二時三十分發敦化行列車に、滿鐵寢臺食堂車を連結して吉敦線視察に向つたが、川越總領事粟野公所長等も同行した、尚同列車には東北交通委員會の幹部及四洮、奉海兩線の幹部等も吉敦線視察と稱し出發した、而して一行は敦化に一泊二十九日午前十時敦化發午後四時四十五分着吉林に引返し同日午後五時五十五分吉長列車にて離吉した

滿日名家 敗退將棋 (其一)

【飯塚氏二回勝三回目】

左香落 六段 △飯塚勘一郎

四段 ▲齋藤銀次郎

持駒 齋藤氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂	銀	金	王	金	銀	桂	香	一
	飛						角		二
		歩	歩	歩	歩		歩	歩	三
歩						歩			四
	歩	歩							五
			歩						六
歩	歩	角		歩	歩	歩	歩	歩	七
		銀					飛		八
	桂		金	玉	金	銀	桂	香	九

持駒 飯塚氏 ナシ

【盤面以下指方】△七六歩▲三四歩△六六歩▲八四歩△七五歩▲八五歩△七七角▲九四歩△七八銀▲六二銀△六七銀▲九五歩△六八飛▲六四歩

【對局者の感想】飯塚六段曰く七五歩と指すと常の形となつて不利が多い樣な氣持がしましたがよく考へると無理に形を變へると却つて面白くない順が生じさうでした。齋藤四段曰く飯塚氏は特に力の强い人で時に力指しを得意として居るので變つた形を指されるものと心配してゐたが敵の七八銀と上つた手は或は早く六に上つて六八引角の順かも判らないので六二銀と自重して模樣を見た。齋藤四段曰く上手の六八飛廻りは最近非常に研究した手が却々深い味合があつて私共の力では盡されません。併し形故六四歩と突いた。

【大崎八段講評】上手早く七五歩と突き六八飛と廻りしは聊か形に囚はれ手重き感じあるも敵に充分九筋を攻めさせ輕く捌いて逆襲に轉ぜんとする深き含みありて此場合手筋なり。

鞍山

市民大會 製鋼所建設問題で

製鋼所建設問題は益々眞劍となり三十日午後一時から實業會堂に於て緊急會議を開き三十一日午後七時より同會堂で第一回市民大會を擧行し、運動開始以來の經過報告を兼ね今後の對策を講ずる事となつた

地方委員蹶起

製鋼所建設問題は漸次熾烈となつて來たので地方委員會も傍觀して居る場合でないと八月一日臨時委員會を開き態度を定めて全滿聯合會に諮る事になつたと

營口

水道滅菌裝置

營口水道會社では今回多額の工費を投じて水源地に最新式鹽素滅菌機を裝置して上水を滅菌することゝなつたので、今後は生水を飲用するも絶對安全なりとのことである

小學校同窓會

營口小學校同窓會は來月四日午前十時同校講堂に於て開會の筈なるが、當日は各種の餘興、福引及營口音樂會員の洋樂合奏などもある筈にて非常の盛況を呈すべしと

石塚氏轉任

營口細菌檢查所技術者として久しく當地に在勤し防疫事務に盡力せし石塚良策氏は、今回開營駐在を命ぜられ八月一日午前十時半當地發家族同伴任地に向け出發した

遼陽

白塔寮地鎭祭

遼陽滿鐵單身宿舍は工費社給品を除き約八萬圓で長谷川組請負ひ近日起工することになつたので、三十日午前十時から係員列席嚴肅なる地鎭祭を執行した因に建築位置は憲兵隊官舍西方消防手宿舍の後方である

精勤證書授與

遼陽警察署では三十日午前八時から定期召集を行ひ點檢訓授の後精勤證書の授與式擧行受賞者左の七名である

上山素直、上野一、阿部義英、吉田仁士、佐川玖一、畑留雄、中島高志

本間中尉逝去

遼陽在鄕軍人分會副會長で昨年迄商業學校に勤務して居た歩兵中尉本間正文氏は永らく奉天醫院に入院治療中の處藥石効なく廿九日夜死去同地に於て茶毘に附し八月一日午後四時遼陽興國寺に於て告別式執行す

京城

釜山の護謨工場 全休の狀態 爭議が擴大せるため

釜山のゴム工場日榮、渡邊、大和三工場の鮮人女工約百九十名が賃金値下の不滿から同盟休業を行ひ工場に闖入亂暴を働いたことは既報の通りであるが會社が誠意を示さない限りは斷じて復業せずと頑強な態度を持續してゐる一方、同地丸大ゴム工場百四十名も廿六日から同情罷業を開始したので釜山のゴム工場は全休の狀態に在る、女工側の强硬な態度の背後には策謀者ある見込で釜山署では萬一を警戒中である

釜山の腸チブス 勢を盛返す

終熄期に入つたかと樂觀されてゐた釜山の腸チブスは赤復勢ひを盛返して廿八日には新患者十三名を出し第二次感染期に入つたこと確實となつたので、博覽會を目睫に控へた昨今事態容易ならずとして慶尚南道當局は總督府と呼應して徹底的防疫計畫の樹立に奔命してゐる、因に七月一日以降の患者累計は三百十八名である

呂運亨 檢事局送り

京畿道警察部に收容されて以來十三日間、連日の取調べにすらくと供述を續けた中國鮮人共產黨首領呂運亨は廿九日制令違反、治安維持法違反の名によつて地方法院檢事局に送局された

女學生の自殺 井戸に投身して

廿九日朝府內嘉會洞七〇八私立大東學校井戸內に女學生風の若い女の溺死體が浮いてゐるのを發見、屆出により鍾路署員が檢屍取調の結果府內花洞四〇姜在成長女日男(一七)と判明、大東女學校二年生で二日前に複雜な家庭の事情に煩はされて投身自殺したものであると

鐵嶺

商議の役員會

當地商工會議所では二十九日晩議員會を開催したるが、主なる議案は九月上旬ハルビンに開催の全滿聯合商工會議出席の問題で、協議の結果出席と決定したが提出議案並に出席者は追て定める筈

自轉車泥棒

一時姿を見せなかつた自轉車專門泥棒が又復市中に出沒する形跡あり、三十日朝松島町高橋藥房の自轉車一輛竊取された一般に警戒注意が必要

精勤證書授與

鐵嶺警察署では三十日午前九時より樓上に於て吉田、飯田兩巡查に對する精勤證書の授與式を行つた

開原

地方委員選擧期日決定

開原地方事務所にては地方委員改選期に際し開原區及び昌圖區の選擧期日を左の通り決定せりと

開原區 十月一日

昌圖區 十月三日

因に有權者名簿は來る八月十五日頃より一般に縱覽せしむると

兒童の遊園地

西公園內を改修して兒童遊園地を新設せる事は既報せる處なるが新案の徒渉池は高所より水が流れるので昨今の暑氣に幼兒等は喜々として戲れて居り、小動物園には猿、狼、兎、雉、鵝鳥等あり銷夏に好適の遊園地である

土用稽古猛烈

武德會支所の武道土用稽古は日を追ふて會員を增し稽古又猛烈に白熱を餘所に盛會を極めて居る

內科、小兒科
外科、花柳病
X光線科
大連市三河町四
病室完備 入院應需
院長 ドクトルメヂチーネ 近藤寬次郎
近藤病院
電話五四六九番

茶代廢止大勉強
部屋代の部 (二圓以上 四圓迄)
二食付宿泊料の部 (三圓半錢以上 六圓迄)
普通學生團體の部 (三食付二圓)
御食事は至極清鮮の物を時に選び差上ます
大連信濃町
東旅館 電話四六四六番
富士屋旅館 電話五二八六番

フランス刺繡並に各手藝材料
講習 (月 木 午後一時より四時まで)(日曜日 午前九時より十二時まで)
トキワ橋 まるひ屋
電話八〇五八番

肺病、肋膜には
眞正 獺(カワウソ)の肝(キモ)
(說明書贈呈ニセモノ御注意)
發賣本舗 大連市榮町二 電二一三四二 佐々木洋行

名匠 涼風扇各種賣出仕候
各種岐阜提燈
御誂扇子 團扇
大連市浪速町通 藤井御扇舗
電話五八七四番 振替大連五三三
結納儀式用品調達所

一度使へばきつと御氣に召す
便利で重寶な炊事用品
サポールド
サポールド 磨 石 鹸

池田小兒科 專門醫院
池田嘉一郎
大連市西廣場西入ル電停前
電話六三六五番

眼科 馬場醫院
ドクトル 馬場庄江
大連市常盤橋詰 電話八五七八番

顔の美と心の美

理想の美人となる方法

眞の女性美は美しい心と麗はしい化粧から

美しい顔と姿と心とは女性の持つ最高のもので、美神が與へた婦人禮讚の唯一の自然詩であり、人生の華であります。心さへ淸ければ外形は見惡くともよいといふ時代は既に過ぎ去りました。床しい化粧は、實に婦人の美德の表現であります。純潔な、正しい、優美な、しかも近代的な敎養を魂に秘めた新時代の女性は、常に、その容姿に於て、洗練された美しさと、淸らかな理性と、そして香り高き氣品とを表現いたして居ります。顔の美は實に心の美であります。

健康美と調和した自然の化粧美は、人々に快感を與へ、自ら優しき心の美に誘はれ、知らぬ間によい感化を受くるものであります。「人は肉體を美しくして靈魂をも美しくすることが出來る」とカントも申して居ります。また、アラビア物語の中にも「地上に於ては有德なる愛らしき婦人に比較し得べきものなし」との言葉が見出されるのであります。誠に女性のもつ美しく淸らかな容姿こそは、その尊く麗はしい心の表現であると申さねばなりません。

文化の進展した今日では、眞の美しさは正しい心と淸く美しい容姿と相俟つて初めて純眞の美を發揮するのであります。から、化粧をするといふことは單なる粉飾ではなく、實に保健衞生と美と快感と禮節とを保持助長するための身嗜みとして淸く正しく生きて行く上に最も必要な美的修養であります。クラブ化粧品を用ひての化粧、即ちクラブ式化粧法は實に精神美、健康美、化粧美の三つが融合一致して、人々の天賦の美を發揮する最新最良のもので、現今最も進歩したお化粧法として御婦人の間に最も歡迎されて居るので御座います。

クラブ化粧品とその使命

優良な化粧品は總て衞生と保健と美と快感と禮節とを保持助長するを目的として製造せられねばなりません。

クラブ化粧品はこれ等の目的に完全に合致する如く作られた現代に於ける最も優良な國產化粧品であります。

クラブ化粧品はその製品の人格化を理想とし、本店工場試驗室及中山化學研究所等に於て、内外人技師多數協力して製造科學の研究に努むると共に最新最良の諸機械を設備し、更に本店經營の東京、大阪の中山文化研究所に於ては製造科學に伴ふ使用科學の研究に多數の學者、專門家を招聘し、撓まぬ研究、渝らぬ努力の下に製品の改良進歩に最善の努力を捧げつつあります。

クラブ化粧品の世界的信用を博し愛用益々旺んなる所以は實に產業文化の正道に依り精神を經とし科學を緯とし其商品の人格化を理想として進みつつあるからであります。

必ず美しくなる 模範的御化粧法

高雅で淸新な薄化粧の仕方

カテイ石鹼又はクラブ石鹼をお使ひになり、次にクラブ洗粉でお洗ひになつてから皮膚を保護し白粉のツキをよくする爲にクラブ化粧水又はクラブ美身クリームをおつけになり、クラブ水白粉をお顔から襟へ板刷毛で塗り、襟には今一度重ねてお塗りになつてお顔とお襟を牡丹刷毛で延ばし、クラブ刷白粉をお刷きになり、クラブほゝ紅をさし水刷毛を十分に使ひますと淸新な薄化粧が出來上ります。

上品で美しい厚化粧の仕方

先づ第一に顔のアレないカテイ石鹼又はクラブ石鹼で汚れをとり、更にクラブ洗粉でお顔から首筋をよく洗つて其上へクラブ美身クリームを塗り肌地を整へ、お襟にはクラブつぼみ又はクラブ美の素をごく薄く引き、クラブ固煉白粉をクラブ化粧水にてうすめ板刷毛でお顔には襟よりも薄い目に塗り、牡丹刷毛でよく延ばしてガーゼにて水分をとります。次にクラブ頰紅を薄く刷いてホンノリ櫻色の健康色を出します。お仕上げにクラブ粉白粉をポットにつけてお顔とお襟に刷き、其上を輕く打つてから水刷毛を用ひます。尚眉にはクラブ眉墨で輕くお描きになり、唇には薄くクラブ口紅をお付けになりますと上品で奥床しい厚化粧が出來上ります。

手輕な二分間早化粧の仕方

極く簡單なこの二分間早化粧は忙しい生活をなさるお方には最も適當で、最初脱脂綿にクラブ乳液を含ませ、頰とお顔とをよく拭ひ脂垢をとります。次にクラブ化粧水をつけガーゼで水分をとり、クラブ白粉錠かクラブ粉白粉をポットでお顔から襟にかけて刷き付けますと上品なお化粧が出來上ります。ホンの二分間の時を割いて、この早化粧を御實行になればいつもさつぱりとした御心持で居られます。尚クラブ頰紅を薄くお用ひになれば生々とした健康色を添へ一段とお化粧を引立たせます。

便利な五分間早化粧の仕方

先づ脱脂綿にクラブ乳液を濕してお顔とお襟の汚れを拭きとり、クラブ化粧水を塗つて其上へクラブ刷白粉か、クラブ粉白粉をポットで刷付けクラブほゝ紅をさし、水刷毛でならしガーゼで押へて水氣をとります。次にクラブ美身クリームを掌に延ばし襟全體に塗つてクラブ煉白粉を薄く溶いて板刷毛で塗ります。此時顎の下へは幾分濃い目に塗り其上を牡丹刷毛でならし水刷毛してガーゼで押へ最後にクラブ口紅を薄くつけて仕上げをしますと高尚で美しいお化粧が僅か五分間で出來上るのであります。

お化粧くづれの直し方

浮いた汗や脂肪はクラブ紙白粉でソツと押へてお化粧を整へます。若し鼻の上にムラがあれば乾いたガーゼでぼかし、クラブ水白粉をつけますか、又はクラブ美身クリームを薄く塗りクラブ粉白粉を刷きますと美しくなります。その時白粉の繼目が重ならぬやうに手際よくなさらねばなりませぬ。御外出時にはクラブ紙白粉か・優美な鏡付美術鑵入のクラブ白粉錠（コムパクト）を御持ちになればいつもお化粧が綺麗に保たれます。夏は汗押へのクラブ天瓜粉か・クラブタルカンを打つて置けば御安心で御座います。

日焦雀斑の手當とお化粧法

日焦け——日焦けは太陽の光線中の紫外線の作用により皮下の色素に變化を生ずるためで、雀斑は皮膚に於けるその色素が不規則に集まるために出來るのですから、これにはクラブワイスか一品印過酸化水素液が最も有効で御座います。それは皮膚を漂白する力があり、毛孔の中の脂肪をとり、また殺菌力を有して居るからであります。先づクラブ石鹼又はカテイ石鹼及びクラブ洗粉でお洗ひになり、このクラブワイスか一品印過酸化水素液を脱脂綿に浸して顔面に塗り（眉や生際につかぬやう）乾いてから平常のお化粧を遊ばすので御座います。尚外出の際クラブ美身クリームをお顔に塗けて御出でになれば決して日焦けの憂ひが御座いません。

色の黒い方の手當とお化粧法

色の黒い方は何うすればよいか、根本から色を白くする法はないかといふ事は誰も心配することですがなかなか難かしい事なのです。そして昔から樣々の色白くなる藥といふのがありますが、今の所中山太陽堂發賣のクラブワイスか一品印過酸化水素液をつける事が手輕なお手當で御座いませう。前記のやうにクラブワイスか一品印過酸化水素液を用ひてから肌色又は水色のクラブ粉白粉かクラブ刷白粉をはきますと先づ黒いのが目立たなくなります。

家庭で出來る美顔術の仕方

日常指先で顔面のマッサージを行ひますれば血液の循環をよくし、貧しい肉を豐にし、汗や脂肪の分泌を適度にし、氣孔の中の汚れを除きますから皮膚は自然に健康になり、光澤を增し、皺や諸種の皮膚病を豫防することになります。マッサージをなさる時には先づカテイ石鹼で皮膚を淸淨にして更にクラブ洗粉でお洗ひになり、少し熱い位のお湯にクラブ洗面香水を四五滴加へてタオルを浸し、柔かく絞りそれを一二分間お顔に押しあて氣孔を充分に開かせ、クラブマッサークリームを掌にとりクラブマッセー溶液を加へて指頭で煉つて乳狀とし、それを顔一面に塗りマッサージをするので御座いますが、餘り力を入れ過ぎない樣指頭を輕快に働かせて、お顔は鼻を中心に上方或は外方へと靜かに摩擦なさるのです。鼻の兩側は特に脂肪が多く御座いますから、念を入れてお揉みになるのですが、それには鼻を摘むやうにして眼頭の方へ揉み上げるので御座います。斯うしてマッサージが終りましたなら温かいタオルで能く拭ひ、軟化した皮膚を強壯にする爲にクラブ乳液をつけ、クラブ化粧水をお塗りになつてからお化粧を遊ばすのです。

脂肪性の手當とお化粧法

皮膚の脂肪の多過ぎるのは、皮脂線の分泌異常から來るものでありまして、斯ういふお方は運動を適度になさつて脂肪性の食餌をお避けになり、毎日朝夕顔のアレないカテイ石鹼又はクラブ石鹼でお洗ひになつて、クラブ乳液を脱脂綿にたつぷり含ませお顔をお拭ひになり、クラブタルカンを薄く襟からお顔に刷き、よく手で押へておいてから御化粧遊ばすのがよろしう御座います。

乾燥性の手當とお化粧法

乾いた皮膚のお方は貧血の爲めや、血の循環の不完全の爲めに起るものですから、全身の營養をよくすると共に、お顔に温和なマッサージを與へて血行をよくさせ、且つ適當の營養劑を與へねばなりません。それにはクラブ洗粉で靜かにお洗ひになり、タオルでよく濕氣を拭いてクラブ美身クリームをよく擦り込み、ガーゼで押へてお化粧なさるのがよろしう御座います。

床しい美を增す最良の化粧品

最上の便利白粉 クラブビシン

御家庭での床しいお身嗜みに、お急ぎの時の簡單な薄化粧に、女學生方の通學時の御整容に、また外出の際のアレ日ヤケ止めに、本當に僅かの時間で淸新なお化粧の出來る最上の便利白粉クラブビシンは最近何處の御家庭でも女學校でも非常な評判となつて、日毎に御愛用者が激增しつつあります。

このクラブビシンは、クラブ白粉本店研究部で多年苦心の結果完成した最新最良の白色美身料で、薄化粧用として申分がなく、殊にその原料には生地の色を自然に白く美しくし且つ皮膚を保護する貴重な原料が配合してありますから、朝夕に御愛用になれば、生地を美しく滑らかにし上品な化粧美を與へるばかりでなく、アレ日ヤケ止めとしても亦頗る有効であります。

皮膚の美を養ふ カテイフード

カテイフードはカテイ石鹼本店研究部で藥學上衞生學上あらゆる研究を遂げ完成した最新の美身料であります。

このカテイフードを御常用になれば、アレを止め、日ヤケを防ぎ皮膚に營養を與へて其美を增し使つた後の爽快な艶々した肌觸りと淸新にして淡白な化粧美は他に類のない逸品であります。又紳士方の髭剃後の御整膚料として皮膚を保護し剃負等の憂ひもなく殊に目立たぬ床しい美しさを保ちますので女學生方の御通學にも用ひられあらゆる御家庭で、御一家擧つて御愛用を蒙りつつあります。

尚ほこのカテイフードをお用ひになつた上へクラブ粉白粉、クラブ刷白粉、クラブタルカン等を輕くお刷きになれば一層高尚な化粧美を與へますので、粉白粉のお化粧下としても非常な好評を博して居ります。

クラブ煉白粉、クラブ固煉白粉、クラブ水白粉等のお化粧下には、クラブ美身クリーム、クラブつぼみ、クラブ美の素、クラブ美身化粧水等を御用ひになるのが一番適當であります。

美しくなる毛髪の手入

手入の不行屆や粗惡な油使用の爲め、毛髪が薄くなつたり切れたり致します。毛髪も皮膚の一部で御座いますからこれを保護するには生理的療養の必要なことは申すまでもありませんが、外部からも營養を與へねばなりません。それには一ケ月に二度か少くとも二ケ月に三度はカテイ石鹼かクラブ石鹼又はクラブ洗粉で御洗髪になり生乾きの時クラブキニーネ香水を頭へ振りかけ、乾かしてから植物性の純良なクラブ香油を指で頭の地へすり込んでお髪上げをなさいますと大層髪の發育を扶けることになります。常にクラブキニーネ香水を用ひ、二日目或は三日目位にクラブ香油かクラブ美髪用ポマードをお塗りになつて居れば切れ毛や脱け毛を防ぎ毛の艶を增し、いつも房々とした黒髪を保つことが出來ます。」

紳士方の美的衞生

紳士の床しさを保有するには、矢張り日常の身嗜みが必要で御座います。これやがて紳士としての禮儀でも御座います。起床、就寢、食後にクラブ齒磨を用ひて齒牙口腔を淸淨ならしむることは第一に行ふべき衞生法であります。

髭剃の後、クラブ洗面香水を加へた微温湯でよくお顔をお洗ひになつて、クラブ美身クリームかクラブ美身ゼリー又はクラブ乳液或は皮膚の美を養ふカテイフードをつけて輕く摩擦し、クラブタルカンを擦り込みますと、お顔はスベスベとして誠に心地よく、剃刀まけなどの障害を絶對に防ぎます。

頭髪の手入れも亦頗る肝要のことで御座います。先づ隔日位にカテイ石鹼かクラブ石鹼でよくお洗ひになり、ふけとりのクラブキニーネ香水を振りかけて頭の地へ沁み込ませるやうに擦り付けクラブ香油かクラブリアンチンを適量に塗つてお置きになれば、頭垢、頭熱を去り精神常に爽快となるので御座います。尚髪をお分けになるお方は、クラブ美髪用ボマードを御附けになりますか、又はクラブ美髪用チックを御使用になれば毛髪は素直になり、自由に調髪が出來るので御座います。

皮膚の日焦け豫防に關する實驗的研究

國產優良クリーム白粉の科學的研究

醫學博士　三内建治

第一、クリームの紫外線吸收の比較研究

皮膚の所謂日焦けが日光中の紫外光線に依つて生ずることは既に普く學界において承認せられてゐる事實である。果して然らば、その日焦けを豫防する所謂日ヤケ止めのクリームは、この紫外光線を吸收乃至遮斷する性質を有することが必要にして缺くべからざる條件であらねばならぬ。坊間に販賣せらるる所謂日ヤケ止めクリームなるものが果して如上の條件を完全に具備してゐるであらうか。

余は最近約三十種の内外產クリームの一定の厚さにおける紫外光線吸收遮斷度をスペクトル寫眞撮影の方法をもつて比較研究した結果、外國產の所謂日ヤケ止めを標榜するクリーム類のうちで、前記の條件を全然缺除し從つて日ヤケ止めとしての效果の殆んどないものが案外多數にあることを發見したのである。これに反して國產優良クラブ美身クリームは紫外光線の吸收度が頗る多大であることを認め得た。（第一報抄）

第二、クラブ美身クリーム クラブつぼみを以てせる皮膚日焦け豫防の實驗

余は第一報（前記）に於てクラブ美身クリームが優秀なる皮膚日焦け防止の適品なることを理論的に立證し之を報告せり。仍て余は更に進んでクリームが實際皮膚に應用せられたる場合における日焦け防止の效果を次の研究を重ねて確認し得たるを以て玆にこれを述べんとす。

一、人工太陽燈照射に依る實驗

千九百十三年、バツハ及びナーゲルシユミツト兩氏は特殊の裝置によつて、熱線乏しくしかも紫外線に豐富なる水銀燈を應用し之を人工太陽燈と稱せり。今余は十數名の男女につきその前膊（腕）屈側の皮膚面に約一平方糎の廣さに供試クリームを塗布し次いで上記の人工太陽燈を以て、一定條件の下に強大なる紫外線を照射し爾後引續き數週日に亘り該皮膚面に起る變化を詳細に觀察したり。而して其成績は第一表の如し。

尚同樣の實驗をクラブつぼみ及びクラブ白粉を應用したる場合にも試みて等しく效果あることを認めたるを以て併せて本表に記せり。

第一表

供試品並に塗布の方法		實驗後の皮膚の狀態
クラブ美身クリーム	厚化粧	變化（日焦け）なし
	淡化粧	變化（日焦け）なし
	濃化粧（クラブ白粉併用）	變化（日焦け）なし
	淡化粧（白粉併用）	變化（日焦け）なし
クラブつぼみ	濃化粧（クラブ白粉併用）	變化（日焦け）なし
	淡化粧（白粉併用）	變化（日焦け）なし
對照	これら供試品を塗布せざる部分の皮膚	變化（日焦け）著しきを認む

二、海水浴にて日光直射に依る實驗

盛夏八月中旬快晴の日の正午より午後五時の間における海水浴場にて十七歳乃至二十三歳の女子數名に就き、その左背上部皮膚に一定の廣さにクラブ美身クリーム或はクラブつぼみを塗布したる後、一定條件の下に或は海水浴をなさしめ或は舟の上にて背面を日光に直射せしめつつ休憩せしめたり。而して爾後引續き數週日に亘り該皮膚面の狀態を觀察したるに、その何等塗布せざる部分の膚は一定時日の後個人によりて多少の差はあり雖も何れも灼熱疼痛表皮の剝落あり。皮膚面には弱又は強度の變化（日焦け）を呈したり。然るにクリーム類を塗布せる部分の膚においては變化なく、ちよく日焦けを防止し得たり。今實驗一二を表示せば第二表の如し。

第二表

供試品並に塗布の方法	實驗後の皮膚の狀態
クラブ美身クリームを濃化粧程度に塗布せる部分	變化（日焦け）なし
クラブつぼみを濃化粧程度に塗布せる部分	變化（日焦け）なし
對照	クリーム又はつぼみ等を塗布せざる部分の背の皮膚は變化著しく即ち弱又は強度に日焦けせり

以上の實驗成績に據りて之を觀るにクラブ美身クリーム又はクラブつぼみ、クラブ白粉は濃淡何れの程度の化粧方式に使用するも盛夏の太陽直射光線は勿論またよく彼の人工太陽燈の如き強大なる紫外光線に對してもよく皮膚の日焦けを豫防することを知り得べし。

×　×　×

之を要するにクラブ美身クリーム、クラブつぼみ、クラブ白粉等は理論的にも、はたまた實際に於ても皮膚の日焦けを豫防する能あり。（第二報抄）

日ヤケ止めに一番よくきく
クラブ美身クリーム
クラブ白粉

文藝

日本新劇壇の現勢展望 (三)

青木實

「新築地劇團」は「築地」殘留組が、じみに芝居を始めたに反して「築地」脫退と同時に各新聞社、劇作家、劇評家等を訪問し、挨拶廻りもし、一般からも過分の同情を浴びて華々しく五月初旬第一回公演を「築地小劇場」に於てした近頃、殊に新劇界にあつては珍しい連日滿員といふ盛況ぶりで、日延べ迄するに至つた「いかなる演劇も絶對にペイするもんぢやない、と思つてゐる」と云ふ畑中蓼波氏の言も此の場合は當らない。僕としても初めて空席のない「築地小劇場」を見た譯である。

旗擧げ公演 目錄は金子洋文作「飛ぶ唄」三幕六場、片岡鐵兵作高田保脚色「生ける人形」十六場である「飛ぶ唄」は澤田正二郎の爲めに書いたものであるが、澤田は上演しない中に死んでしまつた。明治維新に時代をとつた浪人者――そう思つただけで澤正の獨壇場と誰しも思ふ。まして澤正の爲めに書いたとあつては――。實際目前に澤正の姿がちらついて、彼ならば斯うも、と思ふだけに「新築地」のは損である。が、かう云ふ大衆ものに手をつけ始めた「新築地」の意氣を良しとする。とゝに一寸考へてみたいことは、大衆劇を目標とするものや、新興大衆のための劇團たらんとするものにあつては――。即ち藝物を演じても恥づかしくないまでに演技部員の技術を練ると共に、一方にあつては、觀客を如何に新劇までに慣らさせるか?の問題である成るべく歌舞伎に近い形式の時代劇の上演を、その初期にあつては避けるといふのも一方法であらう。そして上演するなら、ぐつと新らしい形式で、ありふれた型を破ることだ。それこそ腕にメリヤスのシャツでも、のぞかせて演ることだ。

「生ける人形」は高田保氏の變化に富んだ脚色のうまさと、舞臺裝置の面白さで、割合に效果的だつた。氣のきいたモダンな曝露を扱つた原作の句では餘りいゝものではない。これは脚色のうまさでみせる劇だ。こゝの俳優も、斯う言つたものは皆揃つて樂に演りこなしてゐる。そして、かう言つたものから進んでゆくのが「新築地」の良き方向なのだらう。宣言の「一般新興大衆の最も快活にして有意義なる集會所」としてとあつたが、まだ〳〵そこまでには大分の距離がある。その宣言に忠實であるためには「築地」「帝劇」等のインテリ、學生相手の場所から淺草邊りへも進出する必要がある。

「帝劇」の五月末、二、三日の空を利用して「生ける人形」の再演と、前田河廣一郎作「ラスプーチンの死」一幕、藤森成吉作「何が彼女をそうさせたか?」六幕九場を上演した。六月七月も月末一週間の空を利用した公演を「帝劇」と契約したそうで、六月末は、第二回帝劇公演としてマクシム、ゴルキー原作、高田保氏脚色「母」五幕、二十場を上演した。

「母」は革命家を子にもつた母親が、單なる母親の境地を脫して息子の同志とまでに化する思想的變化を中心に、帝政末期のロシアの社會狀態を描寫したものでゴールキイの自叙傳ともみられてゐる。脚色者はその思想的立ち場から、ロシアより一層、日本の現社會的狀態に適應せしめて脚色したと言つてゐる。

その爲めか、最初は上演取消しを警視廳から勸告されたそうで、それを押して上演する事にしたため、數十箇所のカットをされ初日公開を濟まして後又もや數箇所に渡るカットをされたそうで、連日舞臺の眞ん前に、警官數名が頑張るのさはぎまで生ずるに至つた滿員の觀客は、勞働者勝利が叫ばれると拍手喝采するのである。そして其れが「帝國劇場」に於てである。日本人は餘り感激しすぎる。理想と現實をごつちやにしすぎる。僕は小さな聲でそう獨り言をいつた拍手することもならず、演技の素晴らしさに見惚れてゐた。と兎に角ここには眞理がある、藝術がある。所謂プロレタリヤ演劇もここまで來れば堂々たるものである。殊に「母」に扮した山本安英孃の理知と、うるほひのある藝風は賞讃して良い。

圖書館小話 (三)

橋本生

須勢理毘賣命

古事記が獨譯されるといふ話がある。今年の五月であつたか鹿子木博士が、獨逸から歸朝された時の土產話として、一般には傳はつたのであるが、つい此の間も、やゝ委しく、大阪每日紙上にその消息が記載してあつた。今迄何人も成就しなかつたこの難事業に志したのは、國學院大學出身で、目下獨逸に留學中の(或は、この用件のため歸朝の途にあるか)木下祝夫とかいふ少壯學者であるが、事業が有益な所から、日獨文化協會も力を入れ、殊に我が高松宮家からも、三千圓とかの補助金を、出版費中へ御下賜になるとか。譯者木下氏は、一旦歸朝して、先輩諸學者と相謀り、萬全を期した上、再び渡獨して、明年三月、彼の地にて出版するといふことである。古事記の內容が、例へば小泉八雲あたりによつてどんな風に西歐人に傳へられてゐるか、私は知らないが、古代の純日本思想が、今後は有りのまゝに彼等にも讀まれるといふことは、單なる好奇心の上からでも彼の地の讀書子を喜ばせるであらう。

須勢理毘賣命は、古事記中の一女性であつて、因幡の白兎を以て其の御名の、兒童にまで親しい大國主命の、嫡后であらせられる。大國主命は、先には稻羽の八上比賣、後には高志の沼河比賣と、御心を移されるので、須勢理毘賣は、その嫡后たる御身として、當然の理由から、甚しくお恨みになる。大國主はそれを厭て、出雲から大和の國へ上らうとせられる時、あまりに嫉妬が烈しいから、今は大和へ旅立たうと思ふ云々との御歌があると、須勢理毘賣は「おほみさかづきを取らして、立ちよりさゝげて歌ひたまはく」

八千矛の神の命や、吾が大國主
汝こそは 男にいませば、
打ち見る、島のさきざき
かき見る、磯の岬落ちず
わか草の妻持たせらめ。
吾はもよ 女にしあれば
汝をきて 男はなし、
汝をきて 夫はなし……

とある。大國主は男だから、田舍でも、島の岬でも、わか草のやうな妻をお持ちになりませう。が妾は女であるが故に、あなたを措いては、男はない、夫はないと云ふので、日本女性の哀切な叫びとして、いぢらしさの感が深い。

古事記の神話を、其のまゝに信ずることは出來ぬ。この歌にだつて、樣々の解釋があるし、今後も新學說も出よう。けれども、文字のまゝを見て、これが我が古代の女性の、現實でも、また理想でもあつたかと考へてゐることを、まんざら間違つてゐるとも云へぬ。今や源氏の英譯、枕の佛譯などいろ〳〵出來てゐる。正宗白鳥氏の通信を讀むと、紫式部や淸少納言の名を歐洲のところ〴〵、殊に米國でさへも、彼の國人から聞かされたといふから、世界は面白くなつた。白鳥氏は夫人同伴であるさうなが、一人旅の日本紳士を見て、よく彼等は、細君をどうした、留守させて置いて不安はないかと質問するとは、洋行者の多くが、話し、また書く。その時日本の紳士は何と答へてゐるのか。今後は、日本の古事記を讀め、その中に須勢理毘賣といふ女性が、こんな歌を作つてゐると、獨譯本を答辯の材料とする人が出來るかも知れない。

プロ藝術に就て ―(承前)―

大庭武年

――前回の拙稿はあちらこちらに反響を起したやうである。然しまだ僕は全部を言つて了つてゐるのではない。讀者諸氏は改めて此の稿を前回に續けて御一讀して戴き度い。――

で、僕は、あく迄藝術の價値はその世に生きる年數に依つて決定されると信じてゐる、翻へつては眞の藝術と言ふものはさう言ふものでなくてはならないと信じてゐるのである。然し、此れは決してその藝術の生れた時代相と相關聯しないと言ふ意味には導かない。否、僕は「藝術は時代の花」だと思つてゐるのである。

然し、「時代」とは何ぞや?僕は社會と言ふ河底の上を潺々と又は藜々と流れ去つてゆく、――そしてその色彩溫度速度重量なぞで以て種々なる變化を河底に與へてゐる――河の水の如きものだと解してゐる。だから例へば、河の水がAの色彩でBの溫度でCの速度でDの重量で流れ、そして河底がEの狀態にある時にその水面に開く花はABCDE的な形式と內容を持つたものであるべき事は當然だと思つてゐる。然しその花が根を卸してゐる筈の河底の壤土には(假令その表面は如何樣に變化してゐやうと)永劫を通じて決して變らないサムシングが含まれてゐなければならぬと僕は思ふ。僕はそれを假りに、人間の本能を基礎として築かれた一種の有機的構成――「人間性」とでも稱して置かうか。即ち僕は眞の藝術と言ふ花は、假令どのやうな形式と內容を持つたものであつても、それは必ず此の人間性と言ふものに深く深く根を食ひ込ませてゐなければならぬと考へるのである。

そして新らしき波には古風な花となつても(少くとも永久に不變なそして常に新らしかるべき人間性と言ふ河底の壤土に根を据えてゐる爲めに)時代は如何に移り變つて行かうと、いつ迄も存在して行くものであつて決して時代の流れと共に流れ去つて了ふやうなものであるべきではないと考へるのである(眞に好き藝術は如何なる時代にも適用さるべきだ)所で現在の陣笠的プロ藝術派の藝術はどうか?彼等は藝術にダイナマイトを務めさせんとしてゐる。爆發してそれ切り燐になつて了ふ藝術よ!哀れなる短命藝術よ!

然し僕は決して現在の社會をいゝものと思つてゐる者ではないのである。プロレタリアートの抗爭がどんなに切實的で、合理的なものであるか僕には解り過ぎる位解つてゐる。だが、藝術は――。

僕は此處に、僕を滿足さすべきプロ藝術の見本として(そして、前に言つた「藝術を廣く人類社會の實用品にせよ」と言ふ言葉を說明する爲めに)例を文學に取つて、ゴルズワーヂイとトルストイの創作に就て述べたく思つてゐる。然しそれは餘りに長くなりさうで又次回迄引張らなければならなくなる。僕はすぐ後の大連新聞の日曜文藝欄に書く事にしたい(それは又前回の拙稿に對して好意ある反駁文を大連新聞紙上にものせられてゐる伊田音彥氏への禮讓的な應酬ともなるであらう)兎に角僕は、此處では、藝術である事が第一、そしてそれに依る種々なる目的意識上の現實的効果は、その副產物(副產物と言つても決して輕く見るのではない)であるべきだと言ふ事だけを、書き添へて置く事にする。

最後に筆をかへして一言したい事に、藝術に於けるヴアラエテイと言ふ事がある。僕はそれを認めるのである。一體藝術分野に於けるカテゴリイを異にした各種藝術の成立は決して不審ではない筈である。僕はサヴヰエートに認められないからと言つてパリの藝術を否定し、パリに容れられないからと言つてサヴヰエートの藝術を默殺する事は餘りに偏狹な餘りに藝術の本質を辨へない考へ方だと思ふ。根さへ「藝術」ならば、世界のどこの土地にどんな環境の下に花咲かうと、それはやはり藝術でない譯はない。僕は唯プロ藝術の正しい行進を望んでゐる者に過ぎないのである。

言ひ足りないが、長くなるからこの邊で筆を結ぶ。孰れ又機會を見て、現在のプロ藝術とそれを支持する人種に就て、日頃抱いてゐる疑念を述べてみたく思つてゐる。(完)

大連圖書館の この頃の讀書傾向

大連圖書館の此頃の閲覽者は二百五十人から三百人で歸省中の學生連は皆各自の專門書を借り受け熱心に研究する者が多い、物憂い眞夏ではあるし肩の凝らない軟物が歡ばれるだらうと思へばさうで無く小說戲曲を含んだ文學類の貸出は矢張平常と大差無く二十五パーセントで一般の圖書館と言へば大抵文學類が半分を占めて居るものだが此處は此種の閲覽者は少く特に輕い娛樂物の出は極尠い、其代り理學工學類は二十二パーセント、滿蒙、ロシヤに關する書は七パーセントを占めてゐるなどは此館の特色だ、此頃幾分下火になつた社會科學に關する書は此處では全く少く統計上十パーセント出て居るが實際に讀まれては居ないらしい、書架に堆高く積まれた眞新しい書籍が徒らに埃に塗れて收つてゐる、月平均貸出五千九百冊館外帶出約二千冊である。

無聲か發聲か

山村水太郎

影と光り……映畫は其處に藝術的價値があるのだといふ無論であるけれどもこの二つだけで外に何者をも伴はれない理窟はない今の黎明期に於て音響更にまた來るべき黎明期に於て色彩……映畫藝術は進步の道程にある完成はまだ遠い。

◇

オールトーキーは上映價値少なしといふがそれは日本人が日本でいふべき事でたとへそれがパーシャルであつても日本で日本人が見るとすればオールトーキーと何等選ぶ所はない、アメリカ人が見るトーキーを日本人が見るときは何れも同じであるまたアメリカ人が日本輸入のフヰルムに限つて日本語トーキーを特製出來るわけのものでもなし要するにアメリカから輸入するトーキーをオール、パーシャル何れが良し惡しと論ずるのはチト可笑しいではないか無聲映畫だつてタイトルは英語であつたそれを我慢してアメリカ映畫に憧れてゐるのだしかもそれを處理して解說者の勝手に放任してゐた今度は更らに一層の奮發で我慢すれば足りるどうせトーキーの洪水に逢つたらパーシャルにしたつて日本語の解說はつけにくい同じスクリーンで英語と日本語とのシャベリ合だスクリーンで日米戰爭は感心しない。

◇

日本で封切されたトーキーのうちオールトーキーでは「南海の唄」「進軍」「支那町の夜」「アリバイ」等々(まだあつたかも知れない)……議論はもう少し待つてからでもおそくはない見たくても解らないのなら見ないまでの事だ、漸く黎明期にあるトーキーをそうこむつかしく論じないでも澤山見てからにしやうではありませんかそれよりも早く日本映畫のトーキー黎明期に入ることだ。

◇

最後にムーヴイートーンニユースについては決定的の批判に到達してゐると見て議論の餘地はなさそうである吾等も過日フォツクス社の撮影班が公開したムーヴイートーンニユースで全く決定的の價値を知ることを得た映畫ニユースの將來はもう山を越したまだその山を攀ぢ上つてゐる樣ではもう時代後れである。

◇

色彩に關しては既にテクニカラーがある然しこれとても二種の色彩は自然より遙かに色調が強過ぎて實際の自然色とは謂ひかねるだが聞くところによれば全くのナチユラルカラーはもう立派に研究室では成功してゐるがその實際化として今後幾年を要するかゞ問題らしいセルロイドのフヰルムに畫を取りつゝ同時に音を入れる操作の爲めこの色彩をまた同時にといふ三つの操作を同一時に如何に實際化するかの問題だけが殘されてゐるらしい。

◇

過日のフォツクスニユースの試寫會で孟買の回々教寺院の實寫があつたがもしあの讃經禮拜の音がなかつたならあの畫は死んでゐたのみならず何等の印象をも與へまい支那娘の化粧及び着付け說明の實寫映畫だけであつたらあの楚々たる乙女の姿はすぐ消えるにちがひなからうがあの可愛い聲の爲めにまだあの笑くぼの顏が目の前にちらつく。

◇

トーキー映畫は必ず伸びる必ず急速に伸びて來るその波濤はすぐ滿洲にも押し寄せてくる滿洲にある人々の爲めにトーキー映畫機を滿洲風情紹介の爲めにトーキー撮影機を滿洲文化の爲めにこの威力ある兩機が早く滿洲の地に備へ付けられんことを祈りたい。

◇

口碑に特產に文獻に繪畫に寫眞に映畫にわれ等の滿洲は既に幾度びとなく世界に紹介され紹介されつゝあるが今回フォツクスムーヴイートン撮影班の來滿によつて「滿洲の音」が初めて世界に紹介される事となつたかうした前人未踏の境地がフオツクスにしてやられた事は考へやうによつては殘念至極であるが已むを得ないだが誰れの手によつてゞあつてもかまわない「われらの滿洲」が「音」によつて初めて世界に紹介されるといふ欣びは禁じ得られない。

内科專門 嶋根醫院
信濃町市場正門前 電話八三四三番

佛蘭西料理 カフエー 香翠
浪速町四丁目 電話四四六三番

西田内科醫院
入院隨意
大連市若狭町(越後町角) 西田英雄 電話七五七五番

三井保險
火災、海上、運送、自動車
契約高の多少に拘らず御電話あり次第係員參上御相談申上ます
三井物產株式會社 大連支店
大連市山縣通一八二番地 電話代表七一〇一番

洋酒 煙草 舶來食料品
和登洋行
電話長五〇〇〇番

日本乾電池
ラヂオ用、通信用トシテ最モ高評ナ 高砂工業會社製
多數入荷 御一報次第見本呈可仕候
鮮滿總代理店 株式會社 進和商會

車軸油
大連市紀伊町五五番地 合資會社 矢野元商店
營業品目
揮發油 石油 機械油
重油 車軸油 植物油
魚油 サラダ油 油類一式
テキサコルーフイング、ピッチ
龍印ボイラーグラハイト
ペイント

新荷着
ベヒシユタインピアノ
オーガスト フオースターピアノ
株式會社 山葉洋行 大連市信濃町

星印ソース
それ程おいしく召上れる
『是からもある事だ 氣をきかせてくれよ』
『ほゝゝ だつて貴方これで七皿よ』

國際赤色デーを目指す共產黨員
營口に上陸して北滿へ潛入
大連港で嚴重取締

八月一日の國際赤色デーを目指して中國共產黨員の鬪士が續々北滿入りを企てつゝあるとの情報を握つた當地水上署高等係りにおいては大連よりの入滿を絕對防止の目的で入港船舶の取締りを嚴にし時局柄上海、天津方面よりの學生、工人等の來連するものに對しては精密な點檢を行つてゐる、一方傳へらるゝ所によると彼等一味は大連よりの入滿は我官憲の嚴重な看視の眼が嚴なので多くは營口經由で不充分な支那官憲の目をごまかしてどしく北上してゐると

又復青島中學軍大連商業に慘敗
四十九點―廿三點で
きのふの陸上競技

青島中學對大連商業の陸上競技は三十一日午後一時三十分より大連運動場にて擧行、雨上りのため記錄は一體に思はしくなく青島軍最後の戰ひに頑張りしも遂に及ばず四十九點對二十三點にて慘敗した閉戰四時記錄次の如し

種目	百米	四百米	八百米	千五百米	八百米リレー	走高跳	走巾跳	三段跳	得點
大商	6	6	7	7	5	7	7	4	49
青中	4	4	3	0	5	3	3	1	23

百米　一着鈴木(大)十二秒二▲二着小島(青)▲三着井上(大)▲四着松原(青)

三段跳　一等工藤(大)一一米五七▲二等渡邊(青)▲三等井上(大)▲四等小島(青)

八百米　一着石田(大)二分二五秒二▲二着宮城(大)▲三着田中(青)▲四着菊池(青)

走高跳　一等鈴木工藤一米四〇十A一米四〇より始め青島二名とも落伍し零點となる

四百米　一着堀部(大)五七秒▲二着松原(青)▲三着渡邊(青)▲四着是松(大)

走巾跳　一等工藤(大)五米六一▲二等井上(大)▲三等井上▲四等世浪(青)

千五百米　一着岩佐(大)五分八秒六▲二着宮城(大)▲三着菊池(青)▲四着安永(青)

八百米リレー　一分四十二秒▲一着大連(井上、堀部、長尾鈴木)▲二着青中

巡査は卅歲
警官の平均年齡
矢張り警視が年寄り

警務局所管の警察官吏に關する統計が漸く本年初めて印刷されたが昨年末現在による關東廳の警察官吏の平均年齡別は警視が四十三歲、警部が四十一歲、警部補が三十六歲、巡査部長が三十一歲、巡査三十歲、巡査補三十六歲、警視で一番若かつた金州森重支署長が拓務省に轉任し警部では保安課の星子警部が廿四歲、最年長者が五十一歲で巡査の最年長者は五十七歲が一千七百六十二名中僅かに二名に過ぎない因に當時の人員は警視十一名、警部六十二名、警部補百廿一名、巡査部長百五名、巡捕二名、計七百二十八名である

白川帝式年祭
聖上御親拜

【東京三十一日發電】天皇陛下は本日宮中に於ける白川天皇八百年式年祭に御親拜の上午後一時十分東京驛御發二時二十五分逗子驛御着で葉山御用邸に行幸遊ばされた

Z伯號の出發準備
乘客受附締切

【フリードリヒスハーフエン三十日發電】ツエッペリン伯號飛行船は世界一周飛行の途に就くに先立ち明後一日拂曉アメリカのレークハーストに向ふことゝなつた旣に乘組客の申込みは受附を締切られた、同船は一切の準備整ひ乘客の外ルネーと云ふ雌の黑猩々、サッシーと云ふ雌ゴリラ、カナリヤ六百羽、獨逸、日本連絡飛行成功者フユーネフエルド男の胸像、大ピアノ、郵便物千二百封度を積み燃料も百十時間の飛行に耐へるだけ積み込んだ

城子疃驛前堤防破壞
苦力避難

城子疃驛前にある農事會社水田豫定地三百町步の堤防は滿鐵土木課の請負で工事中であつたが、三十一日朝來の豪雨と折柄の滿潮の爲め數ヶ所を破壞された當時從業中の苦力千二百名は午前九時までに取あへず城子疃驛荷物倉庫に避難して人命には被害を受けなかつた

海軍新精銳妙高完成
軍艦旗を揭揚

【橫須賀三十一日發電】帝國海軍の最新精銳として世界の視聽を惹いてゐる巡洋艦妙高は三十一日午前九時艤裝を全く終了し軍艦旗揭揚式を行つた同艦は來る三日濱口首相以下の乘艦を得て高速度航海其の他を行ひたる上七日吳に廻航吳鎭守府管下に所屬する事となつてゐる

古城子で殺人

【撫順特電三十一日發】三十日午後十一時古城子舊露天掘東側において殺人事件があつた、被害者は氏名不詳なるも胸部其他三箇所に貫通銃創を受けて卽死してゐた、本日朝發見倉田司法主任以下警官五名現場に急行取調中

虎疫でない
營口の患者

夕刊所報の營口虎疫に對し滿鐵衞生課防疫係では語る
營口遼河々口檢疫醫(支那側)が二週間ほど前から吐瀉を催し虎列剌の疑ひがあつて入院せしも虎疫でなく單なる時疫に過ぎなかつた模樣である、滿鐵に對する情報では未だ虎疫發生の形跡はないが旣に虎疫流行期に入つたので防疫上に就ては勿論一般も充分注意する必要があらう

上海の狀況次第で船客檢便

上海方面の情報によれば同地においては目下時疫猖獗を極め一日約七十名の新患者發生し居るを以て關東廳ではこれを豫防するため大連方面において一層警戒を嚴重にする事になつたが此狀勢が更に永續し虎疫等續發の模樣あれば同地よりの船客に對し檢便をなすに決定した

もろこし實る―きのふ郊外にて

無情至極な姪の說諭方を願出づ
手鹽にかけたおば親娘から
きのふ大連警察へ

手鹽にかけて育て上げた姪が今は人の妾となつて贅澤三昧をやりながら此方が落ち目になつて困つて來ると手の平を返す如く豹變して少しも顧みて吳れぬと愚痴を滾しながら大連壹岐町三三無職日高シツと娘キク子の兩名は三十一日午後二時半、大連署保安係に泣き込んだ、シツは姪のセキ(二)が幼少の時

兩親を 亡くし引取つて養育する者もないのに同情し自分に子供の無かつたのを幸ひ、長女として入籍し手鹽にかけて育くんだが、性來淫蕩なセキは二十歲の時私生子房子を分娩し房子をシツの姉日高トクに養女として預け、これが養育並に分娩當時の借金返濟のため自發的に朝鮮仁川に藝妓として身を沈めたもの、その苦痛に堪へないと數回シツの實子キク子に淚の手紙を寄せ「救つて吳れ」と

哀願し たので、キクもその情に動かされ母シツと相談のうへ大正十三年十七歲の時大連に身賣し約七百圓を金策してセキを泥水稼業から救出してやつた、その後セキは來連の上春日町みどり溫泉に女中として住み込んだが、一昨年の春ごろから逢坂町六二貸座敷浮舟樓主次田鶴藏の妾となりその寵愛を受け、この間收入の若干を鄕里に送金するも大部分は更らに他の

情夫に 貢ぎ、今年三月キク子の妹キミ子が病氣のため多大の費用を要したので朝鮮當時立替た七百圓の中一部で好いから融通して吳れと補助を依賴しても頑として容れぬのみか、自分は右吹田と手を取り內地遊覽に出掛け贅澤三昧に耽り、近くは態々歸つて來たシヅを放り出し次田と手を切つて內地に歸る等と荷物を纏めてゐるので此儘歸られたら忽ち路頭に迷つて了ふと斯くは

無情な セキを呼び出して說諭して貰ひたいと泣き込んだのである

山口少將の退官御聽許
床次暗殺事件で

【東京三十一日發電】拓大教授滿川龜太郎氏より提出された所謂床次暗殺陰謀事件告發で田中前首相久原前遞相、近衞第一旅團長山口十八少將に關する件は東京地方裁判所で不起訴と決定したが、右三氏のうち山口少將はかゝる事件に引入れられた不德に責任を感じ辭表提出中のところ三十一日退官御聽許となり發令された

山口少將豫備編入

【東京卅一日發電】近衞第一旅團長山口少將は八月一日の定期移動で中將に昇進の豫定となつてゐたが、別項の理由で卅一日豫備役仰付けられた

少將子爵　山口十八
依願豫備役被仰付

又沙市東京間の大飛行計畫發表
燃料は空中補給を受ける
六週間內に決行

【シヤトル三十日發電】當地の飛行家ロバート、ワーク氏は今後六週間內にシヤートル、東京間無着陸飛行を敢行し飛行中燃料は空中補給を受くべき旨發表した卽ち右燃料の空中補給はアリーシヤン群島ダッチハーバーとアジア沿岸の一地點で受けるはずで使用機は目下四百時間以上の耐久試驗飛行をやつてゐる駿鳥號と同型で同式の物であると

北寧線列車時間の改正

北寧鐵道旅客列車運轉時刻を八月一日より變更することになつたがこれと同時に第百一、第百二列車は北平瀋陽間直通とし又第百五、第百六列車は瀋陽欒縣間を運轉することゝなつた、尙時間は左の如し
第百一列車　奉天着九時二十分
第百二列車　奉天發十四時卅二分
第百五列車　奉天着十九時十五分
第百六列車　奉天發一時廿分

玄海を乘切り來連のライター

芝罘YMCA一中に快勝す
バスケット試合

大連一中對芝罘YMCAバスケットボール試合は三十一日午後五時三十分より工專屋外コートにて擧行、接戰を演じ芝罘軍の當り良く十七對十二にて芝罘の勝となる閉戰六時二十分、兩軍メンバー及び得點次の如し

芝罘		得點
RF	張榮裕	2
LF	畢可立	8
C	凌淳揚	2
RG	龐文祥	1
LG	盧世昌	0
RG	陸令	0
RF	楊善知	4
RF	黃炳星	0
計		17
前半得點		10點
後半得點		7點

一中		得點
RF	吉村	0
LF	富田	3
C	三浦	5
RG	佐々木	0
LG	古垣	4
RF	羽田	0
RF	山田	0
計		12
同		8點
同		4點

又復駿鳥號新記錄を出す

【セントルイス卅日發電】耐空飛行の記錄を破つた駿鳥號は本日午後七時四十分耐空四百卅時間廿分のレコードを殘して着陸を命ぜられ直ちに着陸した

自動車と衝突
自轉車乘り

三十一日午後四時四十五分ごろ大連運動場前の電車路を伊勢町二七食料品店小寺商店店員張丕善(二)が自轉車に食料雜貨を積み水源地に向つて疾走中實用タクシー自動車―運轉手姜石浩(二〇)―に正面衝突、張は間一髮に逃げ負傷を免れたが、自轉車及積荷を全損し、自動車はラヂエーター及び右ヘッドライトを破損したのみで負傷者は出さなかつた

桐淵教授講演

科學的管理法の研究家として有名なる長岡高工教授桐淵勘藏氏の來滿を機とし滿鐵能率研究會が主催となり三日午後三時十五分より社員クラブ第二集會所に於て氏の講演會を開くことゝなつたが題目は「科學的管理法と國民性との關係に就いて」である

手長の運轉手遂に捕はる

原籍宮崎縣西諸縣郡高原村松ヶ野彌四郎(六)は昨年二月以來慢性腎臟炎に罹り目下醫療を受けたる四月頃より大連大山通り一六實用タクシー內に盜難被害頻々として發生するので大連署に於て犯人嚴探中、同タクシー內運轉手見習春木正次(二)假名=が盛んにカフエーおよび飲食店等に出入し金錢を濫費する擧動頗る不審なので三十夜任意同行取調べたところ、四月末同タクシー運轉手西澤所有に係る寫眞機一臺時價三十圓を窃取したのを始めとして、爾來引續き同タクシー事務所室內机抽斗および同居者の財布より五圓、十圓と數回に亘り拔き取つた事を自白したので相當餘罪あるものとして取調中

共產主義の證據薄弱で釋放

旣報治安維持法違反として大連署で檢擧取調中であつた茨城縣東茨城郡渡里村生れ當時住所不定無職木村武雄(三)に對しては取敢ず勾留二十九日に處し一方東京警視廳へ照會中であつたが、共產主義者として證據薄弱なる旨返答し來たので、勾留期間滿了と同時に釋放、木村は社會館に止宿中であつたが懷中無一文となり糊口を凌ぐさへ困難となつた上脚氣病に罹つたので進退谷まり大連署保安係へ歸省したきに付き鄕里の嚴父へ金六十圓を送つて貰ふやう願ひ出で署の取り計らひで右六十圓の送金を得たので一日出帆のはるびん丸でいよく歸國する事になつた

土用稽古納め

水上署劍道部員の土用稽古納めは三十一日早朝より同署樓上道場において行はれたが高點試合成績左の如くそれぐ賞品を授與された
一等貞元助、二等吉賀國吉、三等松岡惠三

觀水會半歌仙會

觀水會では來る四日午前八時より中央公園內西園亭にて半歌仙會を開催するが、番組は
鶴龜、橋辨慶、羽衣、蟬丸、鞍馬天狗、竹生島、田村、草子洗小町、船辨慶、小袖曾我、賀茂杜若、雲雀山、小督、紅葉狩、經政、羅生門、猩々

自轉車で負傷

三十日午後五時三十分ごろ大連山手町公業電話橫に於いて自轉車で疾走中の千代町六瑞豐莊兩替店主弟張庭明(一九)は突然その直前を橫斷せんとした山手町四職工耿國仁弟耿小二(七つ)に衝突し耿の前頭部および左手に治療二、三日を要する擦過傷を負はしめた

一中研究會

大連一中課外研究會は昨年も夏期休みを利用して博物學研究の爲め天幕旅行を行つたが本年も三年以上の生徒十八名教官三名指導の下に大和尙山で八月一日まで柳樹屯で同四日より三日間天幕生活を試むべく二十九日朝出發した

自動車衝突

三十日午後八時二十分市內常盤橋電園下道路に於て市內土佐町三八ヒタクシー運轉手汪逢海(一九)の自動車と小崗子露天市場五鴻治(二十四)の自轉車と衝突双方怪我は無かつたが自轉車は滅茶々々となり自動車はラジエーターを破壞五十圓の損害を蒙つた

寫眞訂正

昨八月一日附夕刊二面「懸賞論文當選者」の寫眞中金丸精哉氏の分と高野運太郎氏の分は双互に入れ違ひに付右訂正す

けふのラヂオ

昭和四年八月一日(木曜日)
自午前十一時　相場(特產、錢鈔株式各地相場)
自午後零時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニユース
自午後三時三十分　相場(錢鈔、株式各地相場)ニユース
自午後五時　日本大相撲連絡放送
自午後七時三十分
一、ニユース
二、源氏節「櫻川五郎藏」(彈語)原田しげ
三、講談「苦學力行」木村近衞
四、尺八「夜の懷」(都山流)森介山
五、支那唱「霸王別姬」(唱)王振巧(師付)王振泉
六、舞踊獻立
七、天氣豫報

電話番號　大タクの
常盤橋營業所　3868 5774 8514
山縣通出張所　7841 8935
若狹町支店　4515
西部支店　9324 9601
旅順驛前營業所　523

五千圓のひろい物
勸業及復興債券で五千圓以下の割增金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります弊社發行の月報には每月之等未拂番號及其月の當籤番號を詳細發表、其他債券當籤十倍法債券利殖法等有益記事滿載―代金一ヶ月十五錢半年八十錢一ヶ年一圓五十錢(限前金)
東京本鄉一(私書函四號)債券問屋
振替口座東京一四二三番　創業後十年　日本債券月報社

東京工科學校
電工機械建築土木豫科各期本科一期電工高等科生徒募集
豫科一期小學卒業本科一期中學卒業者無試驗編入
新學期九月六日願書受付前日迄授業晝夜間部規則要郵券二錢
東京神田錦町　振東三三七一五

蚊帳
大連市伊勢町電話四六六八番
土井商店
振替大連三三九七番

モリタヤ
婦人子供洋服專門の店
盛夏を忘るゝボイルの洋裝
最新型富士絹クレプシン
合資會社モリタヤ販賣部
電話三四九六番

月經
特殊流經劑
强經球
月經の閉止五六ヶ月以內には薑かの服用にて害なく安全迅速に平常の月經時の如く見事に流經の目的を達す
藥價　並經球三圓五十錢特製强經球金六圓頭固用金拾圓
―說明書三錢切手添申越進呈―
東京四谷傳馬町電車停留場前
發賣元　森田屋本店
代理店　大連山縣通一丁目　順和公司

內科
產科
婦人科
大連市敷島町吾妻橋角
佐志醫院
電話六五〇二番

清酒澤龜
日本各地名產・珍物
世界各國酒類・食料品
新荷着
三樂座禪豆・きんさん豆・賣來ぶどう豆・うに豆
肥後名產　くず素麵・鷄卵素麵・しらが素麵
京都名物　田舍煮
東京風菓子謹製
宅の店
大連大山通
電話代表　九一五九

ミミ・ハナ・ノド　ノビヨウキ
森本耳鼻咽喉科醫院
入院隨意
大連市大山通三越隣り
醫學博士・森本辨之助
(電話五三七〇番)

自轉車界の權威
A號ナイト
B號ナイト
ケンネット號
キット號
ベーリス號
大連山縣通
田村商會本店
電話三九〇七、六二五二番
支店
旅順乃木町　電話五二〇番
沙河口大正通　電話九三九七番
奉天宇治町　電話二四九〇番

眞鍮看板
ネームプレート　調製
大連市淡路町十七
沖本ブリキ店
電話六二六一番

補血强精
純良無比の人參エキス
純人蔘精腦
主治効能　老衰、胃腸傷害、神經衰弱、精力減退、生殖機能減退、貧血症
十日分　二圓　二十日分　三圓半
一ヶ月分　五圓　三ヶ月分　十二圓
本舖　朝鮮製藥合資會社
滿洲代理店　日本賣藥株式會社
到る所の藥店にあり

貴金屬製作には
浪速町一ノ一五　電話三七二八
大村洋行へ

父友吉儀病氣の處養生不相叶昨三十一日午後二時死去致候間此段辱知諸君に謹告仕候
追而葬儀は途中行列を廢し今一日午後四時春日町大蓮寺に於て執行可仕候尙勝手ながら放鳥供花は固く御斷申上候
八月一日
男　今中良
親戚總代
友人總代

頭痛にノーシン

內科專門
大連市浪速町四丁目(南滿書房横)
安富醫院
電話八四〇〇番

愛慾の窓 (56)

戸川貞雄作
浅枝次朗畫

金 (一六)

戸外は激しい雨だつた。その霧雨のなかに、小森英輔の吩咐で、久彦を送り屆けるための一臺の自動車が、玄關先に横づけになつてゐた。

「……生憎なお天氣になりましたね」

「……もう少しゐらしてもいゝぢやありませんか」

「……さうれ、夕立のやうだから直ぐ歇むわ」

式臺のところまで送つて出て、そんな言を口々に喋つてゐる妓達を背後に、久彦は勝ちほこつたやうな氣持の底に、深い憂鬱を湛えながら、自動車のなかへ體を隱した。

「……小石川の小日向臺町だ、西陵アパートメントといふんだ。そこへやつてくれ給へ」

久彦は、運轉手にさう命じた。

辷りのいゝ自動車は、ゆるやかに玄關先の玉川砂利の上を、門の方へ向つて動き出した。

「左樣なら!」「またねえ!」「お大切に!」

そんな妓の媚めいた聲々を、久彦は後に聞流した。

激しい雨脚を、頭光で白く切りひらきながら、自動車は溜池を濠添ひに四谷見附の方へと驅つた。

何處か、遠くで雷が鳴つてゐる。ごろ／＼と重たい物を轉がすやうな鈍い音を、久彦はざつ／＼と車窓にあたつて鳴る雨の音の間に聞いた。

「……雷だな、風も出て來たね」

と、久彦は獨語のやうに運轉手に向つて云つた。

「は、どうやらこれは時化模樣です」

と、運轉手は應じた。

丁度その時分、その日一日を久振りで姉弟二人きりで過すことの出來た実知子と龍吉とは、次第に募つて來る荒模樣に、歸らうか何うしようかと顏を見合せながら、夕立だ、今に靜かになるよ、さう云ひ合つては、久彦の歸りを待つてゐた。

「……遲くなつたら泊つてゆくさ!たまには親父やおふくろをおどかしてやるさ……」

と、龍吉は煙草を吹かしながら隣の間に姉の顏を見る。

「……まさか!女はさうはいかないわ!」

実知子は笑つて卓子に頬杖を突いた。

弟と二人で、氣儘にごろ／＼して過した久彦の部屋は、自分の家庭などよりも、何故かはるかにアト、ホームな感じを與へる。全く出來れば家へなんか歸りたくはないと、心から思ふ彼女だつた。

「……姉さん!」

「何さ!」

「姉さんは、草野さんに惚てるんぢやないか……?」

「……また!いやな龍吉!」

「……でも、まあいゝや!ふゝ」

と、龍吉は嘲るやうに笑つた。

「……まだよくはわかんない人ぢやないの?好きも嫌ひもありやしないわ、いやな人ねえ、あんたに!もう二度目よ、そんなこといふの……」

と、実知子は含羞みながらも、二人切りの氣易さで、甘えるやうに鼻聲で云つた。

「……氣になるからさ!」

何故か龍吉は不機嫌に吐き出すやうに云ふと、そのまゝ顏を背向けて、臺電燈の水いろの薄絹の蓋に、ぢつと視線を注いだ……。

ざ、ざ、ざ……と音を立てゝ、雨が窓の扉にしぶいて來た。

「……畜生!暴風雨だな」

「さうれ、困つたわ……」

扉ががちやりと引明けられて、久彦がはひつて來た。

「……やあ!只今!暑いね、ひどく蒸すぢやアないか」

彼は額に汗を滲ませながらさう云ふと、上衣を脱いで側の小卓子の上に抛り投げた。

川柳八月課題

八月五日締切 夏服 小閑新生選
八月十日締切 薄物 藤原可居選
八月十日締切 銅役 高橋月南選
△各題必ず別記用紙はがきの事
滿日社文藝係

悪疫豫防の爲め各御家庭に一瓶の御用意を御奬め致します
日露丸
到る所の薬店にあり
發賣元 大連・日本賣薬會社

耳鼻咽喉科
大連市西廣場三河町角
澤田醫院
電話五一四〇一

毛皮 鞣、染色 手入保存
大連北崗子三
合資會社 豊田洋行 皮革部
電話五五二八

大連の紙屋 和洋紙各種 製圖小間紙 大連大山通 光明洋行
電話七〇五九 振替大連三四〇

御婦人 御子供 夏服地
クラダ屋
電五七四八番 三六一九

醫療器械商
合資會社 村谷洋行
浪速町一丁目
電話五六五三番

活版と石版
多少に拘らず御用命を願上候
東亞印刷株式會社大連支店
大連市近江町 電話[illegible]

M—96
AUG. 1
強い子を弱虫にする腹の虫 (懸賞標語)
…◇八月◇…
一日 マクニンデー
同 小學校暑中休暇
八日 立秋
十五日 筥崎八幡祭
十六日 京都大文字火
廿三日 樺太始政記念日
廿六日 孔子誕生會
廿七日 日韓合併記念日
本日は蛔蟲驅除の爲の『マクニン』デー
一家揃って召上り下さい
マクニンは副作用や中毒がなく一番安全で一番よく効く蟲下し薬!
世界一の蛔蟲驅除薬
大人の爲め マクニン錠 〇・四〇 一・〇〇 一・八〇 九・五〇
小人の爲め マクニンゼリー 〇・三〇 〇・五〇 一・〇〇 二・〇〇
大阪市東區道修町二 藤澤友吉商店 支店 東京・京城

井上醫院
大連浪速町一丁目 電話五二六〇番
性病 梅毒 淋疾 軟性下疳
皮膚病
泌尿器病
生殖器障碍

産婦人科 岩男醫院
岩保 男科 診診 察察 室室
大連市三河町十八 電話六四六六番

日本郵船出帆
歐洲行 水戸丸 八月十五日 對馬丸 八月廿三日 じやばら丸 こあ丸 八月三十日 おりおん丸 八月一日 浦塩行
北米行 愛宕丸 八月三日 甲谷陀丸 八月廿四日 育行

近海郵船大連出帆
長崎、神戸 大阪横濱行 相模丸 八月三日 玄武丸 八月廿三日
横濱行 淡路丸 八月十一日 相模丸 八月廿一日
天津、牛莊行 相模丸 武浦丸 玄武丸
基隆高雄行 神州丸 八月廿三日

朝鮮郵船大連出帆
青島仁川行 錦江丸 八月 日
仁川、長崎 鹿兒島行 羅南丸 八月一日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係により變更すること有之候
水路圖誌 海圖 販賣所
キューナード汽船會社 船客業務代理店
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社 大連出張所
大連市山縣通電話 三七三九番 七八四六番
專屬客荷取扱店 監部通 吾妻橋 丸二商會 電話四二四六・五八八八番

政記輪船出帆
永利號 八月一日芝罘行
純利號 八月一日上海行
有利號 八月一日安東行
福利號 八月三日大津行
政記輪船股份有限公司 電話四一四一番

全 島谷汽船大連出帆
南鮮裏日本各地 大成丸 八月一日
港函館小樽行 鮮海丸 八月十五日
寄港地 釜山、浦項、群山、木浦、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽
南鮮裏日本 北海道樺太行 長成丸 月 日
寄港地 鎭南浦、仁川、釜山、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽、大泊
各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所 大連市山縣通一五三
代理店 大三商會 電長四七一一・三四八二・六三三三

大連汽船出帆
青島上海行 奉天丸 八月六日 大連丸 八月 日 正午時
天津行 天津丸 大連丸 天潮丸 濟通丸
登州府龍口行 龍平丸
香港廣東行 英山丸 千山丸 英順丸
名古屋行 五大星丸 東崗子
安東行 濟通丸
大連汽船株式會社 電話番號代表四一八五番
專屬荷取扱店(大連敷島町) 永和公司
阪神航路專屬荷扱店(大連[illegible]町) 澤山兄弟商會
電話長五二六五・四六八一

大阪商船出帆
門司神戸大阪行 はるびん丸 うらる丸 香港丸
上海福州基隆高雄行 長沙丸 盛京丸
朝鮮經由長崎鹿兒島行 湖東丸
北米シャトル、タコマ行 (上海神戸横濱經由)
紐育行 (神戸四日市横濱經由)
歐洲行 (上海、香港新嘉坡經由) 船客お斷り
天津行 武昌丸 貴州丸
横濱直行 河南丸 武昌丸 貴州丸
大阪商船株式會社大連支店 電話四一三七番
專屬船客案内所滿洲旅館協會 電話四一三七番
信濃町遼東ホテル内電四一三一番
乘船切符發賣所 大連市伊勢町 ジャパンツーリストビューロー
專屬荷客扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社大連支店
大連案内所電五五五四番 電話三一五一番
大山通り切符發賣所電七〇三四番 沙河口切符發賣所 東來洋行内
ニホーム荷扱所 電話九五〇六番 電話四八〇二番

日清汽船大連出帆
青島上海行 華山丸 八月一日
大阪商船株式會社代理店 大連支店 電話四一三七番
專屬荷客取扱店(大連市山縣通) 國際運輸株式會社 電話三一五一番

社船大連出帆
龍口營口行 蓬萊丸
元山濟津行 千壽丸
門司八幡行 富士丸
日本海行 ちた丸
大連市山縣通一二九
栃木商事株式會社大連出張所 電話七四一八番

阿波共同汽船
芝罘、威海衛、青島行 共同丸 第十六
芝罘、威海衛仁川行 共同丸 第廿六
青島行 共同丸 第廿一
芝罘威海衛青島行 長山丸
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通一二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電長六八九一・五〇〇二番

高橋汽船大連出帆
大連芝罘龍口行 龍壽丸 命令定期船
大連加賀町三〇 安東行 海壽丸 命令定期船
代理店 鹿玉軒記 電六二一七・三七五一